

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

1 本機を紹介

2 プリンタの準備

3 使用可能な用紙と給紙/排紙

4 Windowsでの セットアップと印刷手順

5 Macintoshでの セットアップと印刷手順

6 困ったときは

7 付録

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



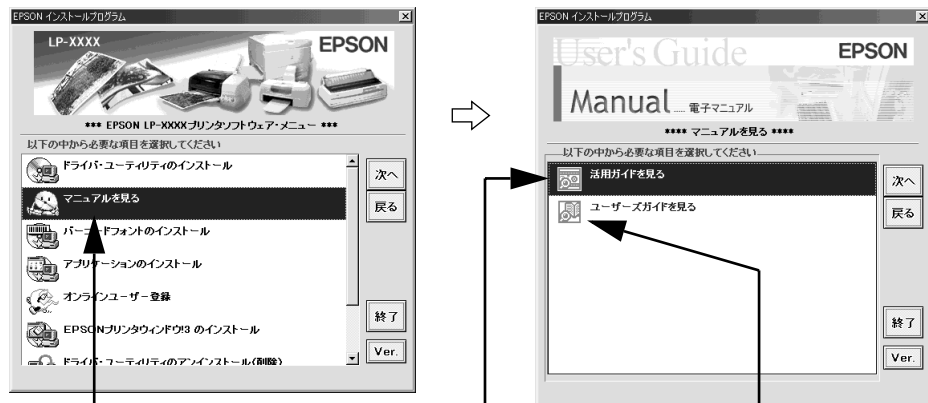
この取扱説明書は70%再生紙(表紙35%)を使用しています。

活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱の CD-ROM に収録されています。CD-ROM をコンピュータにセットしたら以下の手順で開いてください。

■ Windows をお使いの方

① お使いのプリンタの機種名をクリックして、[次へ] をクリックします。

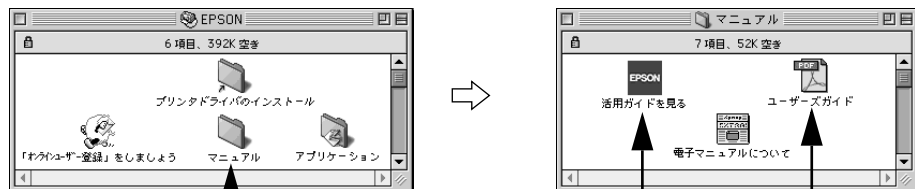


② クリックして、[次へ] をクリックします

③ クリックして、[次へ] をクリックします

ユーザズガイドを見るときは、こちらをクリックして [次へ] をクリックします

■ Macintosh をお使いの方



① ダブルクリックして

② ダブルクリックします

ユーザズガイドを見るときは、こちらをダブルクリックします



ポイント

ユーザズガイドには、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応方法などの情報が掲載されています。画面上または印刷してご覧いただくことができます。

本書「電子マニュアルの見方」63 ページ

知ってお得な情報あれこれ

活用ガイドにはこんな情報が掲載されています。

● 用紙を有効に使いたい

1 ページに 4 ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は 1/4 になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

● 印刷ミスをなくしたい

印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

● 拡大・縮小をコピー機ではなくプリンタでしたい

A4 サイズ対応のプリンタでも、A3 や B4 の大きなデータを A4 や B5 サイズの用紙に縮小して印刷することができます。コピー機で拡大 / 縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

● 文書とマークを重ねて印刷したい

ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

その他にも、トナーの消費量を節約したり、コピー機のような丁合いをプリンタでする方法などをご紹介します。是非一度ご覧ください。

安全にお使いいただくために






本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。







本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠ 警告	
	<p>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。</p> <p>感電・火災の原因となります。</p> <p>すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p> <p>お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。</p>
	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。</p> <p>感電の原因となります。</p>
	<p>通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。</p> <p>感電・火災の原因となります。</p>
	<p>異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。</p> <p>感電・火災の原因となります。</p> <p>すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p>
	<p>破損した電源ケーブルを使用しないでください。</p> <p>感電・火災の原因となります。</p> <p>電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルを加工しない 電源ケーブルの上に重い物を載せない 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない 熱器具の近くに配線しない <p>電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p>
	<p>電源ケーブルのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。</p> <p>発熱による火災や感電のおそれがあります。</p> <p>家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。</p>

⚠ 警告



電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。

安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。



添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。

感電・火災の原因となります。



ET カートリッジを、火の中に入れてください。

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。また、使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。

⚠ 注意



小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。

感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。



本製品の通風口をふさがないでください。

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。

次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から 20cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



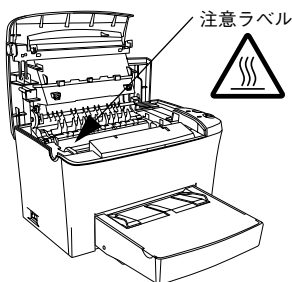
オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



紙詰まりの状態では放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。



使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

⚠注意



本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



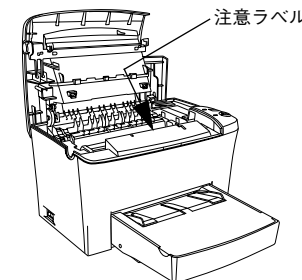
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェースケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。



注意ラベルが貼ってあるカバーは、絶対に開けないでください。
カバー内部では、不可視レーザー光が放射されています。カバーを開けると、人体に有害となるおそれがあります。
通常の操作でご使用いただく場合は、レーザー光の漏れる心配はありません。



もくじ

安全にお使いいただくために	1
安全上のご注意	1
本書中のマーク、画面、表記について	5
スタートアップガイドの使い方	5

本機の紹介

本機の特長	6
各部の名称と働き	8

プリンタの準備

プリンタを設置する	11
設置上のご注意	11
設置スペース	12
用紙トレイを取り付ける	13
オプションを装着する	13
増設メモリの取り付け	13
インターフェイスカードの取り付け	16
ロアーカセットユニットの取り付け	17
フェイスアップトレイの取り付け	18
オプション装着時の設定 (Windows)	19
電源ケーブルを接続する	20
用紙トレイに用紙をセットする	21
動作の確認をする	23
電源のオン	23
ステータスシートの印刷	23
電源のオフ	24
コンピュータと接続する	24
パラレルインターフェイスクーブルの接続	24
USB インターフェイスクーブルの接続	25
ネットワークへの接続	26

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について	27
印刷できる用紙の種類	27
印刷できない用紙	28
印刷できる領域	28
用紙の保管	28
給紙装置について	29
セットできる用紙サイズと容量	29
給紙装置の優先順位	29

排紙方法について	29
フェイスダウン排紙	29
フェイスアップトレイ (オプション) への排紙	30

Windows でのセットアップと印刷手順

セットアップ	31
システム条件の確認	31
プリンタソフトウェアのインストール	32
プリンタを共有する場合のインストールの概要	34
日常の操作	35
印刷の流れと印刷手順	35
プリンタや印刷の状態を見る	37
印刷の中止方法	38

Macintosh でのセットアップと印刷手順

セットアップ	39
システム条件の確認	39
プリンタソフトウェアのインストール	40
プリンタドライバの選択	41
日常の操作	42
印刷の流れと印刷手順	42
プリンタや印刷の状態を見る	44
印刷の中止方法	45

困ったときは

コンピュータ画面上のメッセージを確認 しましょう	46
ランプの状態を確認しましょう	47
用紙が詰まったときは	50
紙詰まりの原因	51
給紙部で用紙が詰まった場合は	51
プリンタ内部で用紙が詰まった場合は	54
プリンタソフトウェアの削除方法	57
Windows の場合	57
Macintosh の場合	60

付録

電子マニュアルのご案内	62
電子マニュアルの見方	63

Windows での見方	63
Macintosh での見方	64
ユーザズガイド (PDF ファイル) のもくじ	66
DOS 環境でお使いのお客様へ	68
プリンタ機種名の選択	68
印刷の手順	68
サービス・サポートのご案内	69
エプソン FAX インフォメーション	69
エプソンインフォメーションセンター	69
インターネット・パソコン通信サービス	69
ショールーム	69
パソコンスクール	69
保守サービスのご案内	69

商標およびご注意	巻末
お問い合わせ先一覧	巻末

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。



用語の説明をしていることを示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版










Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載してあります。

以下の手順で読み進めてください。

- 1 **本機の概要を理解しましょう。**
 本書「本機の紹介」6 ページ
- 2 **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
 本書「プリンタの準備」11 ページ
オプションを装着される方は、以下のページを参照して装着してください。
 本書「オプションを装着する」13 ページ
- 3 **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**
 Windows：本書「セットアップ」31 ページ
 Macintosh：本書「セットアップ」39 ページ
- 4 **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
 本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」27 ページ
- 5 **日常操作の基本を知りましょう。**
 Windows：本書「日常の操作」35 ページ
 Macintosh：本書「日常の操作」42 ページ
プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（PDF）を活用してください。
 本書「電子マニュアルの見方」63 ページ

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載しています。ユーザーズガイド（PDF）も合わせてご覧ください。

本機を紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

● 本機の特長.....	6
● 各部の名称と働き	8

本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●高解像度で印刷可能

標準解像度 300dpi^{*1} だけでなく、600dpi または 1200dpi まで解像度を上げることができます。

^{*1} dpi : (dots per inch) 25.4mm (1 インチ) あたりの印刷ドット数。印刷の細密度を表す単位。



ポイント

ソフトウェアで処理することなく、最高 1200dpi の高解像度を実現しています。
Windows 環境の場合は、この最高解像度は ESC/Page モードでのみご利用いただけます。

●高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP^{*1} モードや USB インターフェイス対応により以下の印字速度を実現しています。

- 300dpi 時: 12PPM^{*2}
- 600dpi 時: 12PPM
- 1200dpi 時: 6PPM

^{*1} ECP : (Extended Capability Port) パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ。

^{*2} PPM = Pages Per Minute [1 分間に印刷できる用紙 (A4 サイズ紙 / コピーモード時) の枚数]

●ウォームアップ時間の短縮

ウォームアップ時間が従来機に比べ大幅に短縮されています (電源オンから印刷可能状態になるまで約 21 秒)。

●USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000 や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。

●ネットワーク対応 (オプション)

オプションのインターフェイスカードを装着することで各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

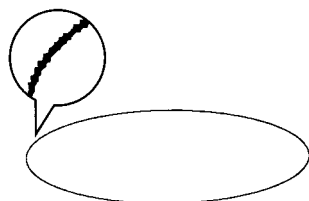
ハガキや各種封筒、さらに不定形紙 (最大 216 × 356mm) までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です (印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲)。

● RIT^{*1} 機能による高品位な印刷

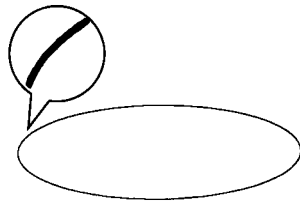
EPSON 独自の RIT (Resolution Improvement Technology) 機能により、曲線や小さい文字を印刷する場合でもギザギザの少ない美しい印刷結果が得られます。

RIT を有効にしている場合と有効にしていない場合では、印刷結果が下図のように異なります。

^{*1} RIT : 印刷時に走査線方向を 2400dpi、紙送り方向を 600dpi の高精度でコントロールすることで、1200dpi 相当の高解像度印刷を実現する EPSON 独自の機能。



解像度はよい、RIT OFF



解像度はよい、RIT ON



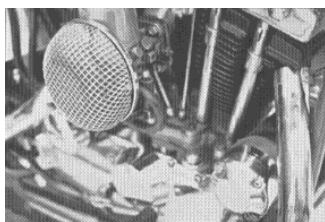
ポイント

1200dpi で印刷する際は RIT 機能はご利用いただけません。

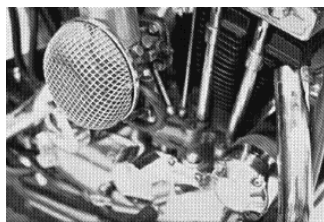
● PGI^{*1} 機能による階調性豊かな印刷 (Windows/Macintosh 対応)

EPSON 独自の PGI (Photo and Graphics Improvement) 機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI 機能を有効に設定し、印刷品質を [きれい] (600dpi) に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます (印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります)。

^{*1} PGI : 階調表現力を 3 倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。



解像度はよい、PGI 無効
(ハーフトーン処理を有効)



解像度きれい、PGI 有効



ポイント

1200dpi で印刷する際は PGI 機能はご利用いただけません。

●従来のエプソン製ページプリンタの機能を継承

従来のエプソン製モノクロページプリンタがサポートしていた機能を継承しています。

- エプソン独自のページプリンタ制御体系 ESC/Page による、自由な文字表現と高度な図形処理。
- インターフェイス自動切り替え機能。
- トナーセーブ機能
- 国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計。

●各種ユーティリティを添付

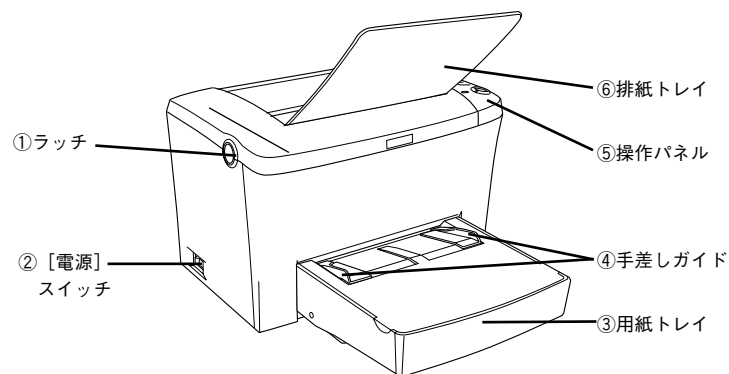
コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ I3 (Windows/Macintosh 対応)、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント (Windows 対応) を標準添付しています。

●地球環境に配慮した設計

オゾンの発生が非常に少なく抑えられているため、作業環境を快適に保つことができ、地球環境の保存に貢献します。また、印刷に使用するトナーカートリッジ (ET カートリッジ) と感光体ユニットを分離しているため、最後まで無駄なくお使いいただけます。

各部の名称と働き

前面 / 右側面



① ラッチ

トナー交換などで上カバーを開けるときに操作します。

② 「電源」 スイッチ

③ 用紙トレイ

用紙をセットするトレイです（給紙装置）。

④ 手差しガイド

用紙を 1 枚ずつ手差し給紙する際にセットした用紙に合わせます。

⑤ 操作パネル

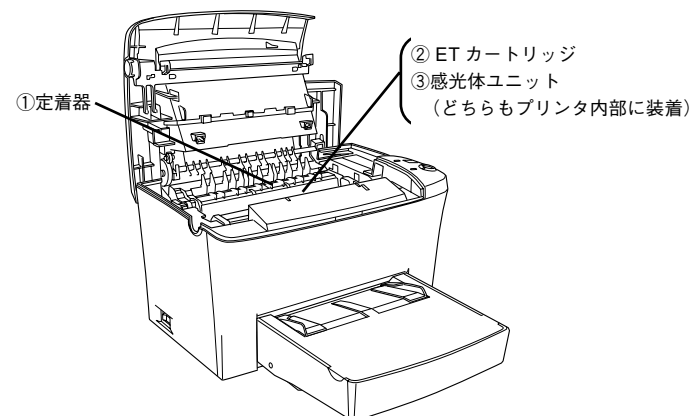
プリンタを操作するときに使用します。詳細は以下のページを参照してください。

📖 本書「操作パネル」9 ページ

⑥ 排紙トレイ

排紙された用紙を保持します。印刷するときに、開いて使用します。

内部



① 定着器

用紙にトナーを固着させる装置です。



注意 プリンタを使用すると、定着器部分は高温（約 200 度）になりますので絶対に手を触れないでください。火傷の原因になります。

② ET カートリッジ

印刷用トナーの入ったカートリッジです。



ET カートリッジの内部ローラ部分には触れないでください。印刷品質が低下します。

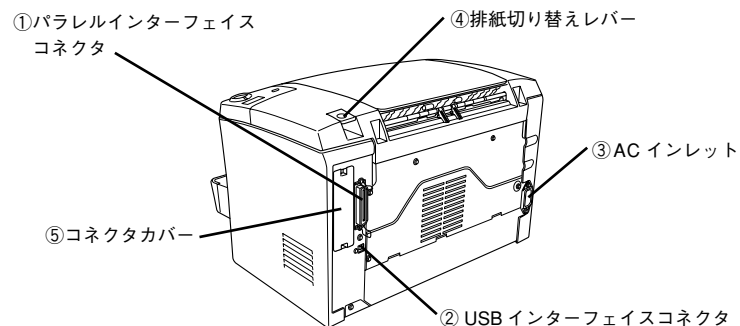
③ 感光体ユニット

ドラムの感光部分にトナーを付着させ、印刷画像を形成する装置です。



感光体ユニットのドラム保護シャッタには触らないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。印刷品質が低下します。

背面 / 左側面



① パラレルインターフェイスコネクタ

コンピュータとパラレルインターフェイスで接続するコネクタです。

② USB インターフェイスコネクタ

コンピュータと USB インターフェイスで接続するコネクタです。

③ AC インレット

電源ケーブルの差し込み口です。

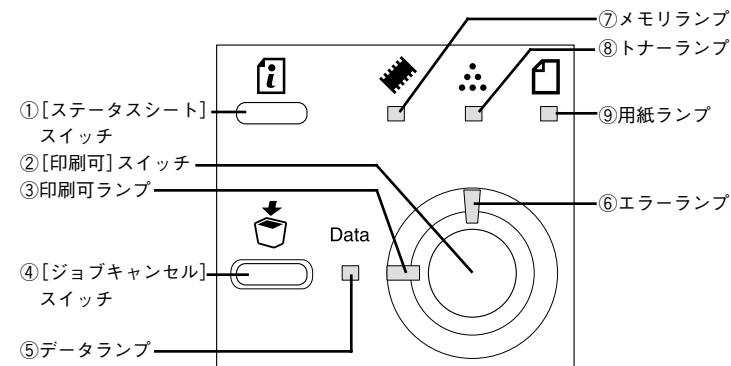
④ 排紙切り替えレバー

印刷面を下（フェイスダウン）に向けて排紙する通常の経路と印刷面を上（フェイスアップ）に向けて後方へ排紙する経路を切り替えます。印刷面を上に向けて排紙するには、オプションのフェイスアップトレイが必要です。

⑤ コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

操作パネル



① [ステータスシート] スイッチ

- プリンタのステータスシートを印刷します。
- ワーニング（プリンタに何らかの問題が発生して適切な処置が必要な場合）の発生時に押すと、ワーニング状態を解除します（ランプ表示が消えます）。

📖 本書「ランプの状態を確認しましょう」47 ページ

② [印刷可] スイッチ

スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

- エラーが発生していない通常の状態では、印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
- 印刷不可状態でデータランプが点灯している場合に約2秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷指定枚数分印刷します。
- 自動復帰できるエラーが発生している場合（エラーランプ点滅時）に押すと、エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
- 自動復帰できないエラーが発生している場合（エラーランプ点灯時）は、適切な処置を行ってエラー状態を解消すると自動的に印刷可能状態に復帰します。



ポイント

Windows プリンタドライバの [プリンタ設定] ダイアログや Macintosh 用 EPSON リモートパネル！の [設定] ダイアログで [自動エラー解除] をオン [チェックあり / する] に設定している場合、エラーランプが点滅しても [印刷可] スイッチを押すことなく自動復帰する場合があります。

📖 Windows: ユーザーズガイド (PDF) [「プリンタ設定」ダイアログ] 62 ページ

📖 Macintosh: ユーザーズガイド (PDF) [「設定」ダイアログ] 168 ページ

③ [印刷可] ランプ

ランプは印刷可状態のときに点灯します。

④ [ジョブキャンセル] スイッチ

スイッチは、押し方によって処理が異なります。

- スイッチを 1 回押すと、処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
- スイッチを約 2 秒間押すと、処理中の印刷データをすべて削除します。

⑤データランプ

ランプは、印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑥エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

⑦メモリランプ

メモリエラーが発生したときに点滅または点灯します。


⑧トナーランプ

トナーエラーが発生したときに点滅または点灯します。

⑨用紙ランプ

用紙エラーが発生したときに点滅または点灯します。

ランプの点灯、点滅、消灯の組み合わせによって、プリンタの状態がわかります。詳しくは以下のページを参照してください。

 本書「ランプの状態を確認しましょう」47 ページ

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。

- プリンタを設置する..... 11
- 用紙トレイを取り付ける..... 13
- オプションを装着する..... 13
- 電源ケーブルを接続する..... 20
- 用紙トレイに用紙をセットする..... 21
- 動作の確認をする..... 23
- コンピュータと接続する..... 24



ポイント

プリンタ本体のセットアップは本章の説明の順番に従って行ってください。

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、保護材の取り外しが終了したら、プリンタを設置します。すべての保護材が取り外されたことを確認してから設置作業を行ってください。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

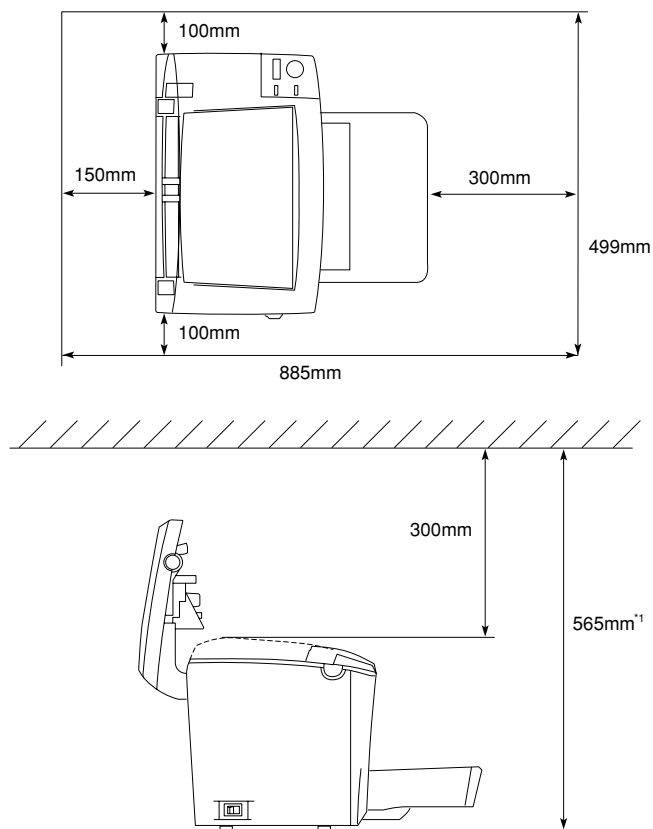
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
加湿器に近い場所		



テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

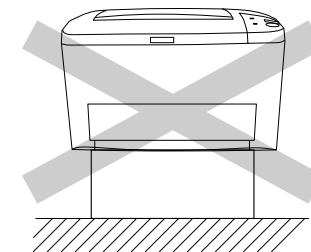
用紙やET カートリッジなどが交換しやすいように、下図のスペースを確保してください。



*1: オプションのローアーカセットユニットを装着する場合は 685mm が必要です。



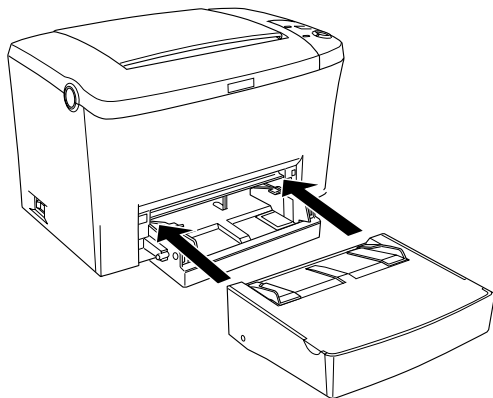
本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。



必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

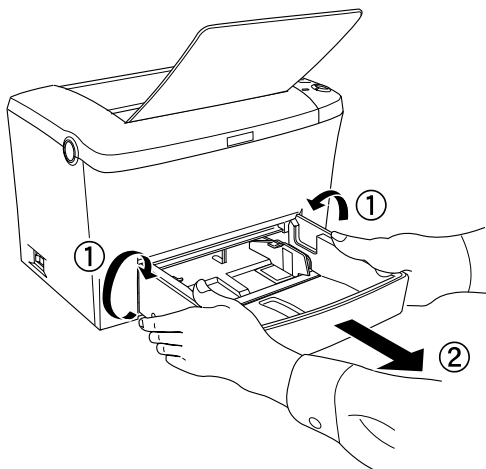
用紙トレイを取り付ける

用紙トレイをプリンタに取り付けてください。



ポイント

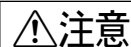
- 用紙トレイを取り外すときは、下図のように引き抜いてください。
- ① 用紙トレイ側面（左右）の底部を図のように外側に少し広げます。
 - ② そのまま用紙トレイを手前に引きます。



オプションを装着する

オプションを装着される方は、本書の該当箇所を参照して取り付けてください。各オプションの詳細な説明は、CD-ROM に収録されているユーザーズガイドに掲載されています。

ユーザーズガイド（PDF）「オプションと消耗品について」 196 ページ



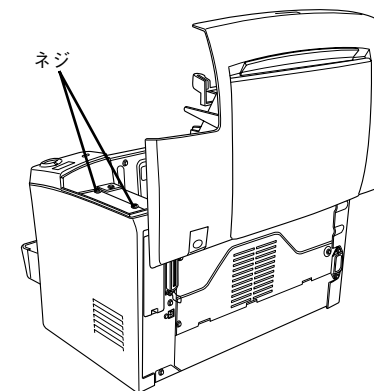
注意 オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となることがあります。

増設メモリの取り付け

増設メモリを取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。



警告 指示されている以外の分解は行わないでください。内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。
本作業で取り外すネジは下図の 2 個です。指示以外のネジは取り外さないでください。



メルコ製の以下のメモリを取り付けることができます（1 枚のみ）。

型番	容量	使用可能なメモリ容量
EP01-16M	16MB	24MB
EP01-32M	32MB	40MB
EP01-64M	64MB	72MB
EP01-128M	128MB	136MB

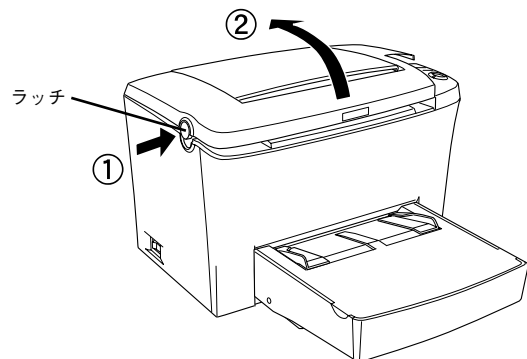
使用できるメモリの入手方法などについては、（株）メルコのお客窓口までお問い合わせください。

取り付けは以下の手順に従ってください。



増設メモリの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

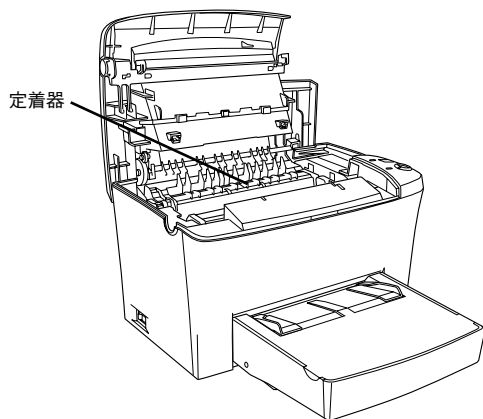
- ① ラッチを押してプリンタの上カバーをゆっくり開けます。



⚠注意

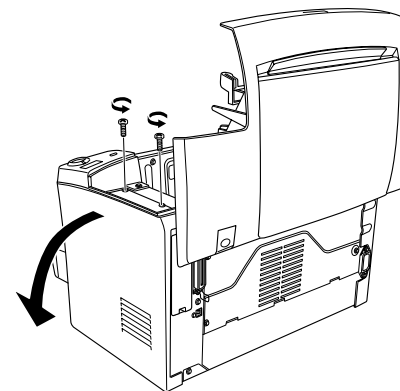
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- 定着器部分（内部は約 200 度と高温のため火傷の原因になります）



- ② プリンタ正面から見て右側のカバーを取り外します。

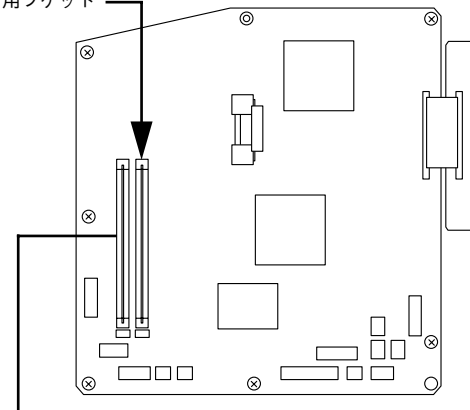
カバーを固定しているプリンタ上部右側のネジを取り外し、カバーを外側へ引き出して取り外します。



ネジをプリンタ内部へ落としたり紛失しないようにしてください。右カバーを固定する際に使用します。

- ③ 下図を参照して、増設メモリ用ソケットの位置を確認します。

増設メモリ用ソケット



この ROM モジュールは取り外さないでください。プリンタが動かなくなります。

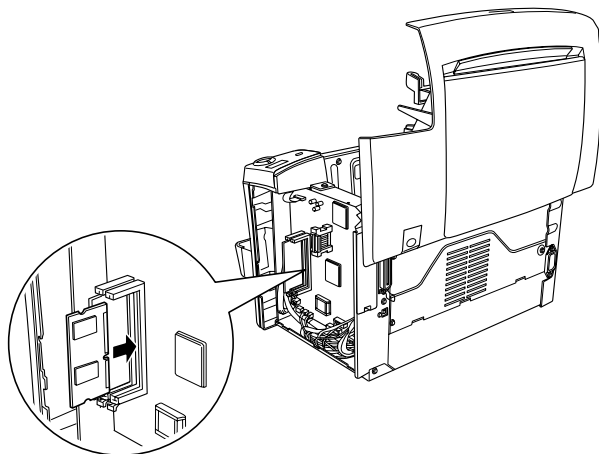
4 増設メモリを取り付けます。

増設メモリは、1枚取り付けられます。

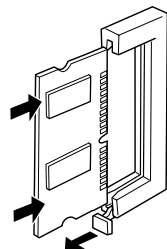


- 増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 増設メモリは、逆差ししないように注意してください。

① 増設メモリ底部のくぼみがソケット内側の凸部分に合うように取り付け位置を決めて、増設メモリをソケットに差し込みます。

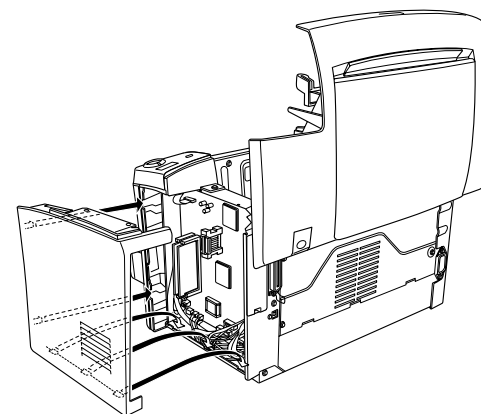


② ソケット下側のボタンが上がるまで、メモリの上部両端をゆっくりと均等に押し付けます。

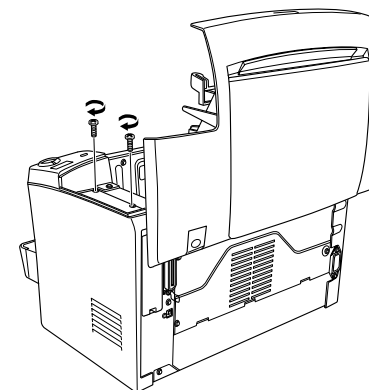


5 右カバーをプリンタに取り付けます。

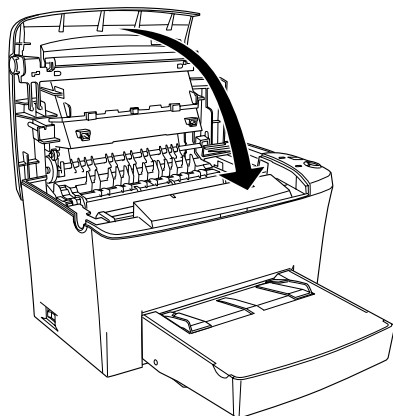
右カバーのツメ（5箇所）をプリンタ側に引っかけてから、カバーを取り付けます。



6 プリンタ上部右側のネジ（2で取り外したネジ）を締めて、右カバーをプリンタに固定します。



7 プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。



ポイント

- [ステータスシート] スイッチを押してステータスシートを印刷すると、実装メモリ容量（標準搭載メモリ 8MB + 増設したメモリ容量）を確認できます。ステータスシートの印刷方法は以下のページを参照してください。
📖 本書「ステータスシートの印刷」23 ページ
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

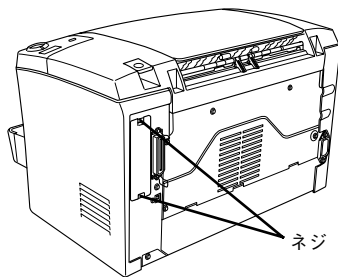
インターフェイスカードの取り付け

ここでは、本機にインターフェイスカードを取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。



警告

指示されている以外の分解は行わないでください。内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。
本作業で取り外すネジは下図の 2 個です。指示以外のネジは取り外さないでください。



ポイント

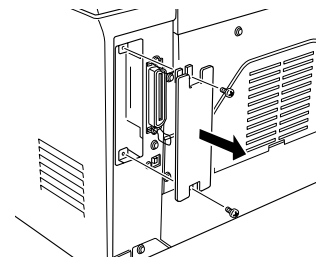
インターフェイスカードによっては、プリンタへの取り付けの前に、カード上のディップスイッチや、ジャンパスイッチの設定が必要な場合があります。インターフェイスカードの取扱説明書に従って、それぞれの設定をしてください。本書では、設定を終えたインターフェイスカードを取り付ける手順について説明しています。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1

プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。

コネクタカバーはネジ 2 個で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。



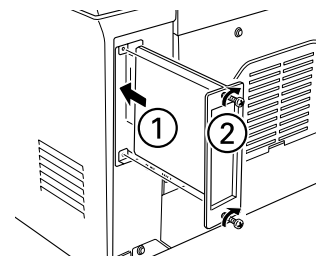
ポイント

取り外したコネクタカバーとネジは、大切に保管してください。

2

インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2 個）で固定します。

- ① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。
- ② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。





ポイント

- [ステータスシート] スイッチを押してステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。ステータスシートの印刷方法は以下のページを参照してください。

本書「ステータスシートの印刷」23 ページ

正しく取り付けられているときは、[インターフェイス] の項目に [I/F カード] と印刷されます。

<例>

ハードウェア環境			
実装メモリ容量	XXXXKB		
インタフェース	パラレル	USB	I/F カード
給紙装置	用紙トレイ		

- インターフェイスカードを使用するためには、インターフェイスカードの設定が必要です。詳細はインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

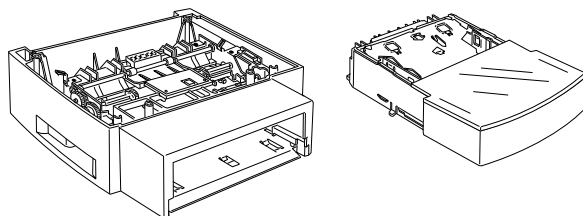
ローカセットユニットの取り付け

ここでは、ローカセットユニット（型番：LPA4LC5）を取り付ける方法について説明しています。取り付けは以下の手順に従って行ってください。



ポイント

オプションのローカセットユニットには、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないこと、カセットの保護材とテープを取り外してあることを確認してから作業を始めてください。



注意

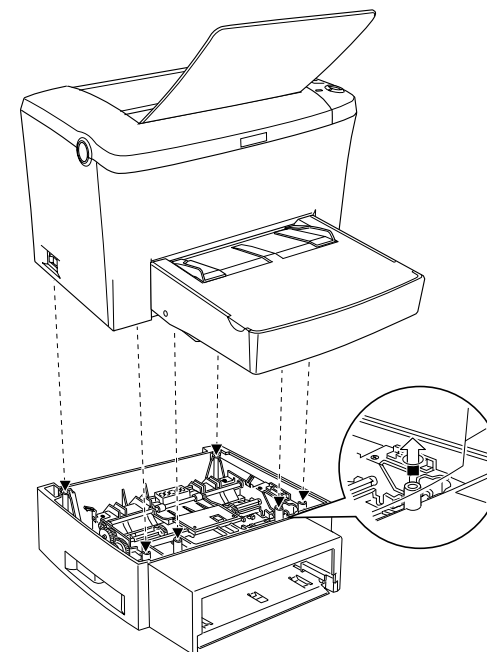
プリンタの電源がオン（I）の状態でローカセットユニットを取り付けると、故障の原因になる場合があります。

- 1 プリンタ本体を一旦別の場所に移動して、ローカセットユニットを設置場所に置きます。

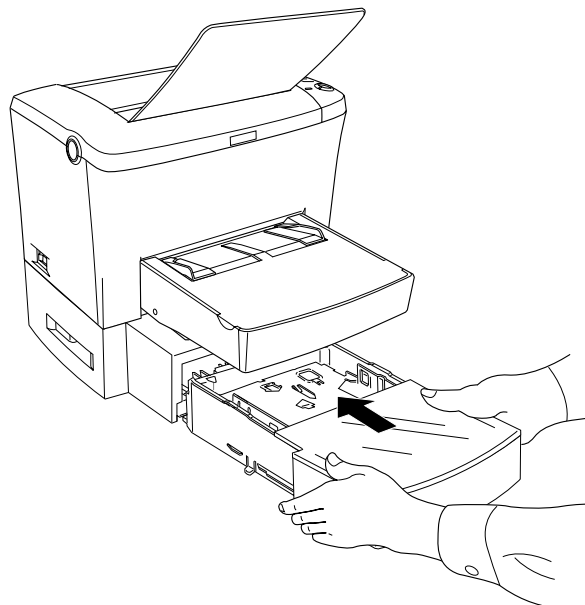
2

ローカセットユニットの上にプリンタを置きます。

- プリンタ後部の角とローカセットユニット後部の角を合わせるように重ねます。
- ローカセットユニットには位置決め用の突起がついていますので、上に置くプリンタ底部の穴に合わせて正しく重ねます。



3 用紙カセットをユニットに差し込んで取り付けます。



ポイント

- Windows でお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
📖 本書「オプション装着時の設定 (Windows)」19 ページ
- Macintosh でお使いの場合は、セレクトで本機のプリンタドライバを選択し直してください。

用紙のセット方法については以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド (PDF)「ローカセットユニットへの用紙のセット」20 ページ

フェイスアップトレイの取り付け

ここでは、フェイスアップトレイ (型番: LPA4FUT3) を取り付ける方法について説明しています。

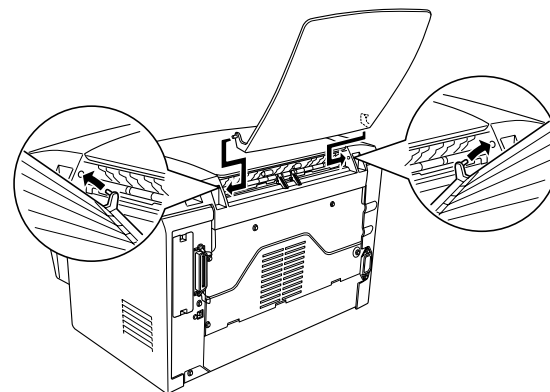


ポイント

フェイスアップトレイへの排紙容量は、20 枚 (普通紙 64g/m²) です。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

- 1 フェイスアップトレイの片方の突起をプリンタ背面の穴に差し込み、押し込むようにしてもう片方の突起を差し込みます。



フェイスアップトレイへの排紙方法については、以下のページを参照してください。

📖 本書「フェイスアップトレイ (オプション) への排紙」30 ページ

オプション装着時の設定 (Windows)

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。

本書「Windows でのセットアップと印刷手順」31 ページ



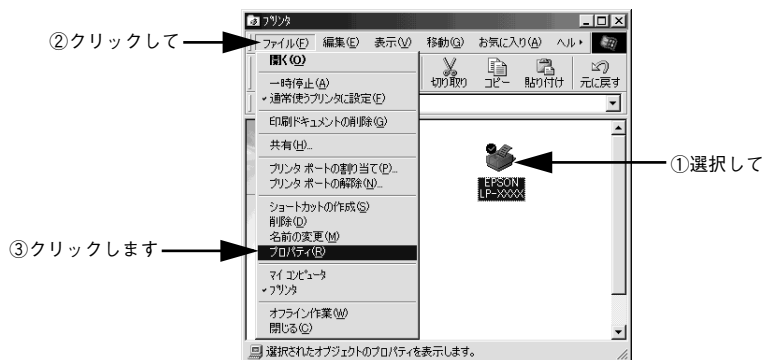
ポイント

- Windows NT4.0/2000 の場合、管理者権限 (Administrators) のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。

1 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

2 LP-2200 のアイコンを選択して、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

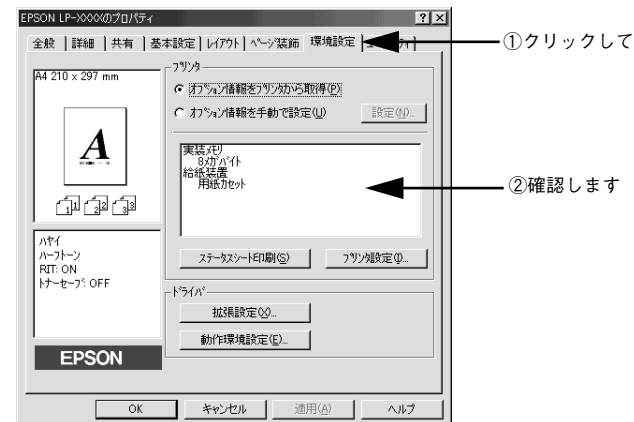


ポイント

通信エラーが発生した場合は、[OK] ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

3 [環境設定] タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

- [オプション情報をプリンタから取得] が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。6 へ進みます。



- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。4 へ進みます。

4 [オプション情報を手動で設定] をクリックして、[設定] ボタンをクリックします。
[実装オプション設定] ダイアログが開きます。



- 5 装着したオプションを選択して、[OK] ボタンをクリックします。
- [実装メモリ] リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
 - [オプション給紙装置] リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。



設定の詳細は、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド (PDF) 「[実装オプション設定] ダイアログ」 61 ページ

- 6 [OK] ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。
以上でオプションの設定は終了です。

[ステータスシート] スイッチを押してステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

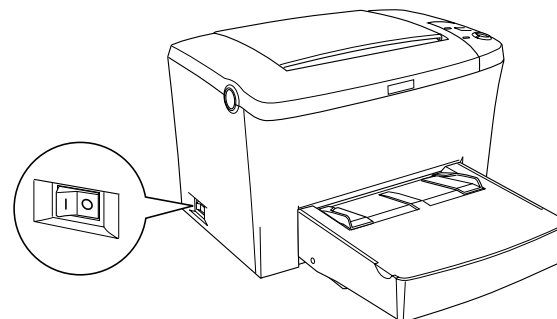
📖 本書「ステータスシートの印刷」 23 ページ

電源ケーブルを接続する

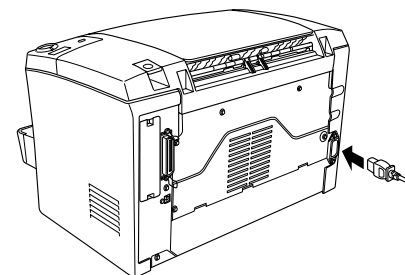
続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

⚠️ 注意 以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
📖 本書「安全にお使いいただくために」 1 ページ

- 1 [電源] スイッチがオフ (○) になっていることを確認します。



- 2 プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。



- 3 AC 100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。

用紙トレイに用紙をセットする

次に、用紙トレイに用紙をセットします。手差しガイドやオプションのローカセットユニットへの用紙のセット方法は、以下のページを参照してください。

📄 ユーザーズガイド (PDF) 「手差しガイドへの用紙のセット」 19 ページ

📄 ユーザーズガイド (PDF) 「ローカセットユニットへの用紙のセット」 20 ページ



ポイント

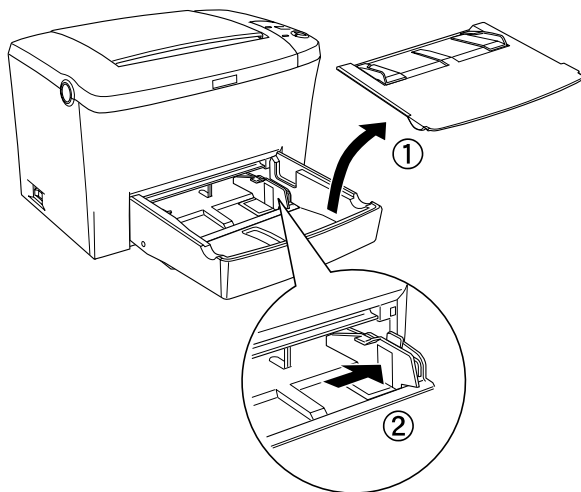
印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。

📄 本書「使用可能な用紙と給紙/排紙」 27 ページ

また、用紙の詳細な説明は、以下のページを参照してください。

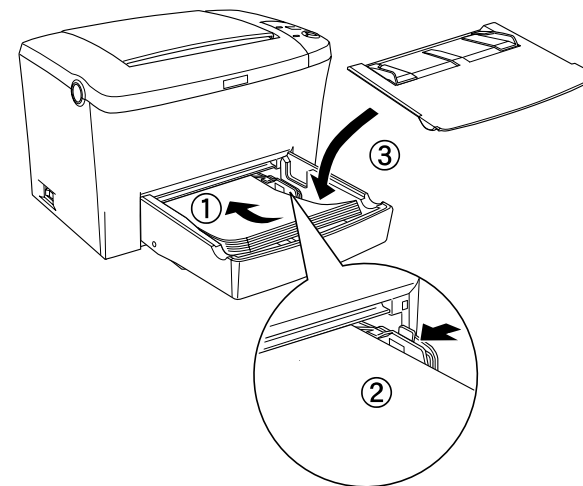
📄 ユーザーズガイド (PDF) 「使用可能な用紙と給紙/排紙」 10 ページ

- 1 用紙トレイのカバーを取り外し、右側の用紙ガイドをつまんで（ロックを解除して）、外側へずらします。



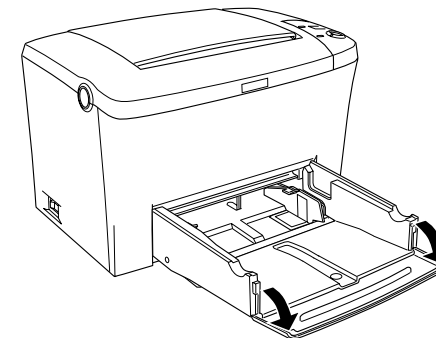
2

用紙を縦長にセットして、用紙ガイドを用紙サイズに合わせ、カバーを用紙トレイに取り付けます。

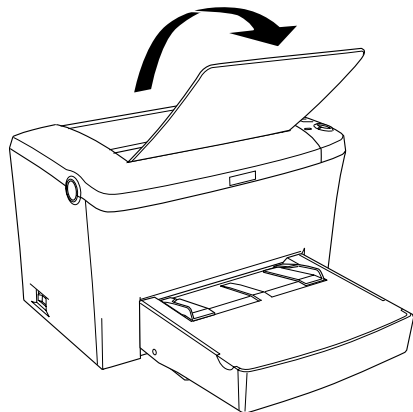


ポイント

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 300 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。
- A4 を超えるサイズの用紙をセットする場合は、用紙トレイ手前のカバーを開けてください。



3 排紙トレイを開けます。



4 セットした用紙サイズや用紙タイプ（種類）をプリンタドライバまたはユーティリティで設定します。

設定方法は、以下のページを参照してください。

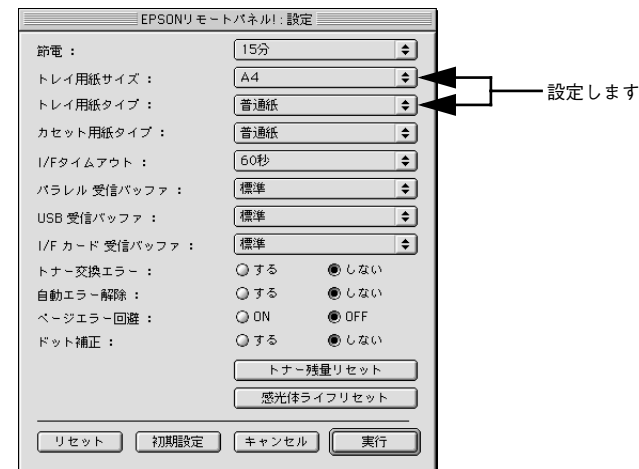
Windows：ユーザーズガイド（PDF）「[プリンタ設定] ダイアログ」62 ページ

Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）「EPSON リモートパネル」166 ページ

Windows の場合



Macintosh の場合



ポイント

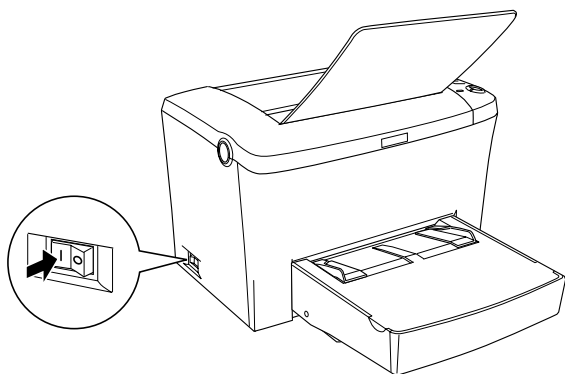
- 用紙トレイにセットした用紙サイズは自動検知できないため、必ずプリンタドライバで設定してください。
- 用紙タイプ（種類）の設定は、必要に応じて行ってください。

動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン/オフと、ステータスシートの印刷を行ってください。

電源のオン

プリンタの左側にある「電源」スイッチのオン(I)側を押します。



電源をオンにすると、プリンタが次の動作を行うかを確認してください。

- ① すべてのランプが点灯し、続いて消灯します。
- ② ランプの点灯状態が以下の順に変わります。

用紙ランプ点灯 (ROM チェック)

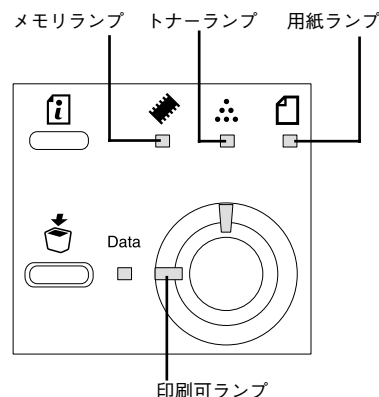
↓
トナーランプ点灯 (RAM チェック)

↓
メモリランプ点灯 (システムチェック)

↓
印刷可ランプ点滅 (ウォーミングアップ)

↓
印刷可ランプ点灯 (印刷可能)

プリンタが正常に起動し、印刷可能になったことを示します。



ポイント

プリンタがウォーミングアップするため、印刷可能な状態になるまで多少時間 (約 21 秒) がかかります。

ステータスシートの印刷

「電源」スイッチをオンにして、印刷可能な状態になったら、ステータスシートを印刷してみましょう。ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。プリンタやオプションが正常に使用できるかどうかを確認することができます。

<ステータスシート出力例>



ポイント

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

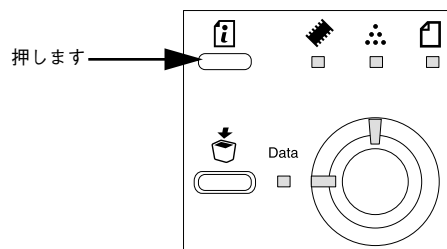
- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定状態を確認したい場合
- プリンタにオプションを装着した場合 (装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます)

- ① 用紙トレイに用紙が正しくセットされていること、印刷可能な状態になっていることを確認します。

印刷可ランプが点灯していることを確認します。

2 「ステータスシート」スイッチを押します。

- データランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し印刷可能な状態になります。

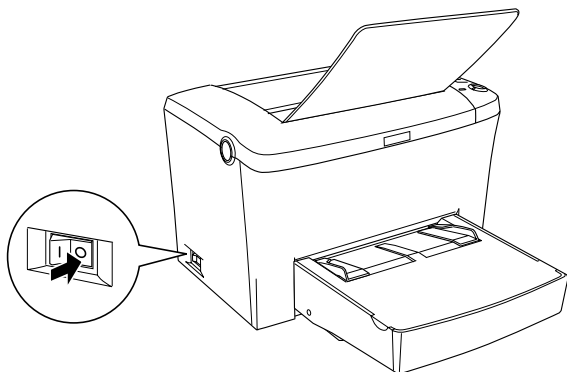


ポイント

ステータスシートがうまく印刷できないときは、以下のページを参照してください。
 ユーザーズガイド（PDF）「困ったときは」242 ページ

電源のオフ

「電源」スイッチのオフ（○）側を押します。



ポイント

次の場合は、「電源」スイッチをオフにしないでください。

- 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間
- データランプが点滅中
- 印刷中



注意

プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。



ポイント

ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェ이스ケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェースケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェースケーブルは、次の通りです。

2001 年 8 月現在

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N	—
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC-98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	#8238	*1 *2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2
		PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
	NEC	PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	#8238	*1 *2 *3
		PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2 *3

*1 拡張漢字（表示専用 7921～7C7E）は印刷できません。

*2 Windows 95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ I3 は、コンピュータの機能制限により対応できません。

*3 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。



ポイント

- NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNS は富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。

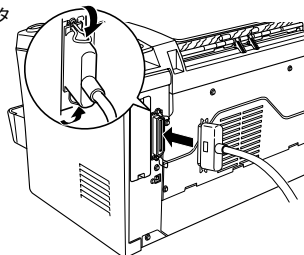
コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。

2 プリンタにパラレルインターフェースケーブルを接続します。

インターフェースケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。

パラレルインターフェイスコネクタ



3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

USB インターフェースケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）



ポイント

USB ハブ（HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh

Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

Windows

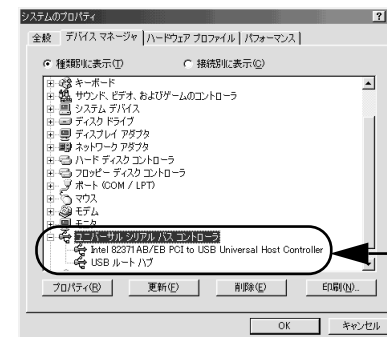
以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000 がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ



ポイント

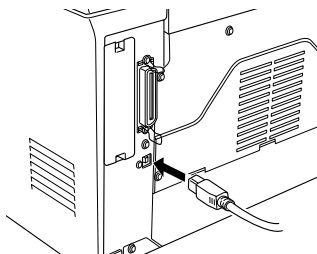
- USB に対応したコンピュータであるか確認するには：
 - ① [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を開きます。
 - ② [デバイスマネージャ] タブ（Windows 2000 では [デバイスマネージャ]）をクリックします。
 - ③ [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]の下に、USB のホストコントローラと [USB ルートハブ] が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。



- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSON プリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

- 1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。
- 2 プリンタに USB ケーブルを接続します。



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

ネットワークへの接続

本機をネットワークに接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。オプションのインターフェイスカードを装着してから Ethernet ケーブルの接続を行ってください。ネットワーク上の設定やプリンタドライバのインストール方法については、オプションに添付の取扱説明書を参照してください。

2001 年 8 月現在

型番	名称	解説
PRIFNW3S	100BASE-TX/10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	IPX/SPX、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI に対応しています。本機を Ethernet 接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 <ul style="list-style-type: none">• Ethernet 100BASE-TX ツイストペアケーブル (カテゴリー 5)• Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

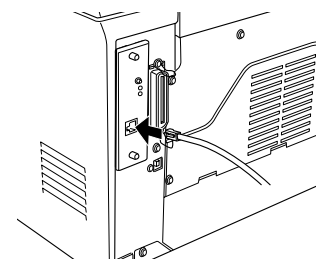


ポイント

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX の最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX 専用 HUB (複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機) を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。
- オプション I/F カード (PRIFNW3S) は 10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときは HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチング HUB では正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本機の間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント (ネットワーク環境内の同一グループ) を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

オプションのネットワークインターフェイスカードを装着した本機に、Ethernet ケーブルを接続する手順は以下の通りです。

- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 プリンタに Ethernet ケーブルを接続します。



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタを、HUB の空いているポートに差し込みます。
HUB 側への接続については、HUB の取扱説明書をお読みください。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

- 用紙について 27
- 給紙装置について 29
- 排紙方法について 29

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載してありますので、必ずご覧ください。

📄 ユーザーズガイド（PDF）「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」 10 ページ

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

📄 ユーザーズガイド（PDF）「特殊紙への印刷」 25 ページ

普通紙	普通紙 再生紙*1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は 60 ～ 90g/m ² の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド*2 （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締まった厚目の用紙です。紙厚が 90 ～ 163g/m ² *4 のものを使用する場合は、印刷時に紙種を「厚紙（大）」に設定してください。
	色つき*2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ*3	官製ハガキが使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 / 4 号 / 6 号、長形 3 号 / 4 号、角形 3 号です。紙厚が 70 ～ 105g/m ² のものをご使用ください。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が 90 ～ 216mm、用紙長が 148 ～ 356mm、紙厚が 60 ～ 163g/m ² の範囲内のものをお使いください。
	厚紙*4	紙厚が 90 ～ 163g/m ² の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 度、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 定着器の温度（約 200 度以下）でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 絵入りのハガキなどを給紙すると、給紙裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

📄 ユーザーズガイド（PDF）「給紙ローラのクリーニング」 235 ページ
また、4 面連刷ハガキは使用できません。

*4 厚紙の用紙厚は 90g/m² を超えて 163g/m² 以下のものを指しますが、本書では「90 ～ 163g/m²」という記載をしています。また、厚紙の用紙サイズによって、プリンタドライバでの設定が異なります。
厚紙（大）：用紙の横幅が 188mm 以上（A4、Letter（LT）など）
厚紙（小）：用紙の横幅が 188mm 未満（A5、B5、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）など）



ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- 一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

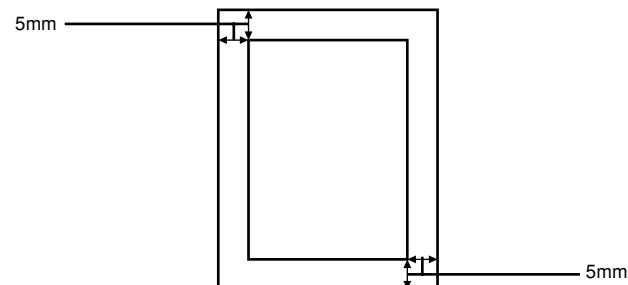
- 薄すぎる（59g/m² 以下）用紙、厚すぎる（官製ハガキ（190g/m²）以外の 164g/m² 以上）用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

定着器の熱（約 200 度以下）で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント紙

印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。



ポイント

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないように、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置について

セットできる用紙サイズと容量

給紙装置		使用できる用紙	容量 ^{*1}	用紙サイズ () 内は、プリンタ ドライバでの表記です。
標準	用紙トレイ (手差しガイド ^{*5})	普通紙	300 枚 ^{*2} (1 枚)	A4、A5、B5、Letter (LT)、 Half-Letter (HLT)、 Legal (LGL)、Executive (EXE)、 Government Legal (GLG)、 Government Letter (GLT)、 F4、不定形紙
		厚紙	10 枚 ^{*3} (1 枚)	
		ラベル紙	10 枚 (1 枚)	
		OHP シート	5 枚 (1 枚)	
		封筒	10 枚 (1 枚)	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、長形 3 号、 長形 4 号、角形 3 号
		官製ハガキ	50 枚 ^{*4} (1 枚)	100mm × 148mm
		往復ハガキ		148mm × 200mm
オプション	ローア カセットユニット (LPA4LC5)	普通紙	500 枚 ^{*2}	A4

^{*1} 用紙トレイまたは用紙カセットにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

^{*2} 64g/m² の場合です。

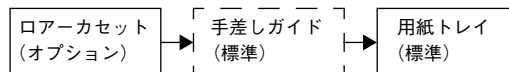
^{*3} 90 ～ 163g/m² の場合です。

^{*4} 190g/m² の場合です。4 面連刷ハガキは使用できません。

^{*5} 手差しガイドにセットできる用紙の種類とサイズは、用紙トレイの場合と同じです。手差しガイドにセットできる枚数は 1 枚のみです。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバ設定で「給紙装置」を「自動選択」（初期設定）に設定すると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズおよび用紙タイプが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。



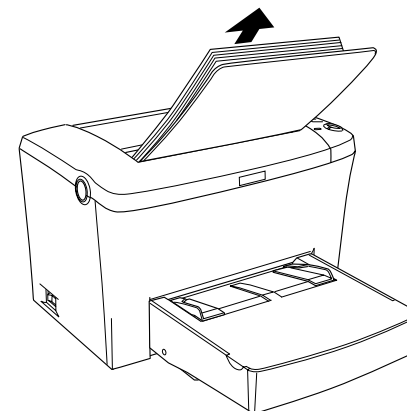
すべての給紙装置に印刷するデータの用紙サイズの用紙をセットすれば、最大 800 枚の連続給紙ができます。

排紙方法について

印刷した用紙を排紙する標準方法やオプションのフェイスアップトレイ（排紙装置）について説明します。

フェイスダウン排紙

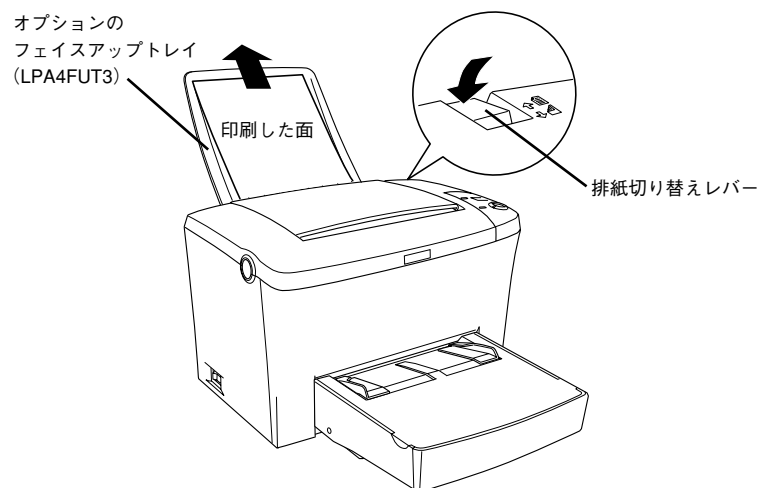
本機は印刷した面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙部に排紙します。普通紙（用紙厚 64g/m² の場合）の場合で 100 枚まで排紙できます。



フェイスアップトレイ（オプション）への排紙

本機は、通常ご使用いただくプリンタ上面の排紙経路の他に、用紙のカールを防ぐための排紙経路がプリンタ上面後方に設けられています。後部排紙経路をご使用いただくには、オプションのフェイスアップトレイ（LPA4FUT3）が必要です。後部排紙経路からの用紙を 20 枚（普通紙 64g/m²）まで保持することができます。ハガキや封筒など厚手の紙に印刷する場合にご使用ください。

プリンタ側面の排紙切り替えレバーを押し下げます。印刷を実行すると印刷面を上に向けて装着したオプションのフェイスアップトレイへ排紙します。



排紙切り替えレバーを元の位置に戻すと、標準のフェイスダウン排紙に切り替わります。

取り付け方法については、以下のページを参照してください。

📖 本書「フェイスアップトレイの取り付け」18 ページ

Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

● セットアップ	31
● 日常の操作	35

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

OS	Windows 95/98	Windows Me ^{*1}	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	i486SX® 以上 (推奨 Pentium® 以上)	Pentium® (150MHz 以上)	i486X® (25MHz) 以上 x86 系または Pentium® (推奨 Pentium® 以上)	Pentium® (133MHz 以上)
主記憶メモリ	8MB 以上	32MB 以上	16MB 以上	32MB 以上
ハードディスク	10MB 以上		20MB 以上	40MB 以上
ディスプレイ	VGA (640 × 480) 以上の解像度			

^{*1} Windows Meは PC-98 シリーズには対応していません。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナー残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールします。

対象機種

- DOS/V 仕様機 (双方向通信機能^{*1} のある機種)^{*2}
- NEC PC-9821 シリーズ (双方向通信機能^{*1} のある機種)^{*3}

^{*1} ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータの平行インターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。

^{*2} 平行インターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

^{*3} 平行インターフェイスケーブルをご利用の場合は「PRCB5N」を使用してください



ポイント

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- ネットワーク環境 (NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時など) によっては、ネットワークプリンタの監視はできません。
- NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、Windows NT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ (ハードウェアキー) などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

プリンタソフトウェアのインストール



ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
 - 本書「プリンタを共有する場合のインストールの概要」34 ページ
 - ユーザーズガイド (PDF) 「プリンタを共有するには」86 ページ
- Windows NT4.0/2000 が稼働するコンピュータと本機を直接接続している場合、ローカルマシンの管理者権限 (Administrators) のあるユーザーでログオンする必要があります。
- 添付のプリンタドライバは CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクからインストールをご希望のお客様は以下のページを参照してください。
 - ユーザーズガイド (PDF) 「フロッピーディスクについて (Windows)」296 ページ

1 プリンタの電源をオフにします。

2 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。



ポイント

Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は [キャンセル] ボタンをクリックしてください。



3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 下の画面が表示されたら、プリンタの機種名 (LP-2200) をクリックして [次へ] をクリックします。



ポイント

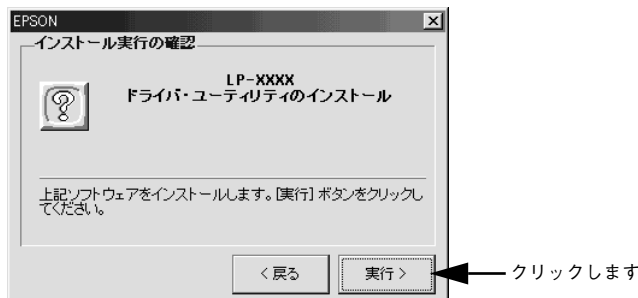
4 の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ] - [CD-ROM] - [setup.exe] をダブルクリックしてください。

5 下の画面が表示されたら [ドライバ・ユーティリティのインストール] をクリックして [次へ] をクリックします。



「オンラインユーザー登録」は、同梱されている「お客様情報カード」を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

6 【実行】ボタンをクリックします。



7 【OK】ボタンをクリックします。

引き続き EPSON プリンタウィンドウ I3 をインストールします。



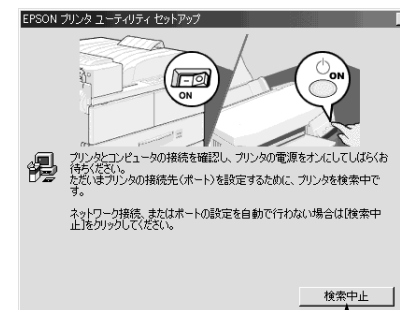
ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ I3 は別途単独でインストールすることもできますが、プリンタドライバと同時にインストールすることをお勧めします。
- EPSON プリンタウィンドウ I3 をインストールしない場合は、[キャンセル] ボタンをクリックし、以下の画面が表示されたら [OK] ボタンをクリックします。



8 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。9 の画面が表示されるまでお待ちください。

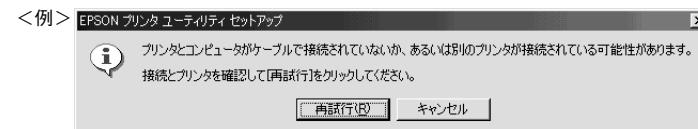


ネットワーク接続をしている場合は、[検索中止] ボタンをクリックしてください



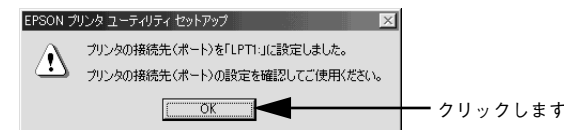
ポイント

- 8 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。



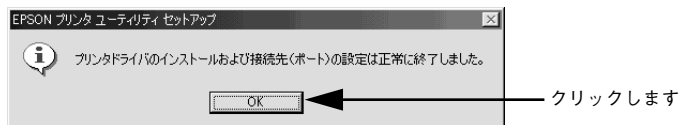
プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、[再試行] ボタンをクリックしてください。

- [検索中止] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。[OK] ボタンをクリックします。



Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、9 へ進んでください。

- 9 次のような画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。
- 表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。



再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

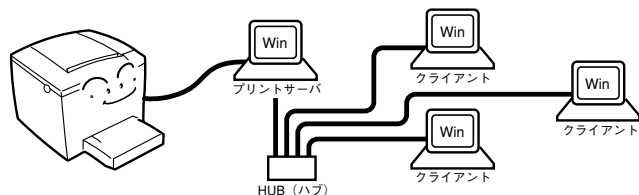


インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。[閉じる] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

ポイント

プリンタを共有する場合のインストールの概要

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータから共有することができます。ネットワークで共有するプリンタをネットワークプリンタと呼びます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。



ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド (PDF) 「プリンタを共有するには」 86 ページ



オプションのインターフェイスカードを使って本機をネットワークに接続している場合は、オプションに添付の取扱説明書を参照してネットワークの設定やプリンタソフトウェアのインストールを行ってください。

ポイント

プリントサーバ側の手順

本機をネットワーク環境で共有するには、以下のページを参照して最初にプリントサーバとするコンピュータにプリンタドライバをインストールします。

📖 本書「プリンタソフトウェアのインストール」 32 ページ

続いて、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定を行います。

- プリントサーバ OS が Windows 95/98/Me の場合は、以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド (PDF) 「Windows 95/98/Me プリントサーバの設定」 87 ページ
- プリントサーバ OS が Windows NT4.0 または Windows 2000 の場合は、クライアント OS 用のプリンタドライバをプリントサーバにインストールしておく代替 / 追加ドライバ機能をご利用いただけます。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー (インストール) することができます。以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド (PDF) 「Windows NT4.0/2000 プリントサーバの設定と代替 / 追加ドライバのインストール」 90 ページ

クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側でプリンタドライバをインストールします。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバ OS	クライアント OS	アクセス権 (ユーザーの属するグループ)	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0 ^{*1}	Windows 95/98/Me	—	プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバ OS が Windows NT4.0/2000 の一般的なネットワーク環境では、この代替 / 追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。
	Windows NT4.0 ^{*2}	Administrators	
		Power Users Users	
Windows 2000	Windows 95/98/Me	—	📖 ユーザーズガイド (PDF) 「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」 95 ページ 📖 ユーザーズガイド (PDF) 「Windows NT4.0 クライアントでの設定」 98 ページ 📖 ユーザーズガイド (PDF) 「Windows 2000 クライアントでの設定」 100 ページ
		Administrators	
		Power Users Users	
	Windows NT4.0 ^{*2}	Administrators	
		Power Users (標準ユーザー)	
		Users (制限ユーザー)	

^{*1} Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。

^{*2} クライアント OS が Windows NT4.0/2000 の Workstation/Professional 版のときのみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

代替 / 追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをインストールした場合は、EPSON プリンタウィンドウ I3 はインストールされません。印刷に問題はありませんのでそのままお使いいただけますが、共有しているプリンタの状態をクライアント側から EPSON プリンタウィンドウ I3 を使って確認することはできません。

EPSON プリンタウィンドウ I3 をプリンタドライバと同時にインストールする場合や、代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

📖 本書「プリンタソフトウェアのインストール」32 ページ

📖 ユーザーズガイド（PDF）「プリンタ接続先の変更」103 ページ



ポイント

- クライアントOSがWindows NT4.0/2000の場合は、Administrators権限を有するユーザーとしてログオンする必要があります。
- EPSON プリンタウィンドウ I3 を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ I3 を設定してください。

📖 ユーザーズガイド（PDF）「[モニタの設定] ダイアログ」76 ページ

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

印刷の流れと印刷手順

印刷を行うための大きな流れを説明します。

1 印刷データを作成します。

アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

2 プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。

📖 本書「電源のオン」23 ページ

📖 本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」27 ページ

3 プリンタドライバで印刷条件を設定します。

プリンタドライバの詳細な説明は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載されています。ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

4 印刷を実行します。

📖 本書「プリンタや印刷の状態を見る」37 ページ

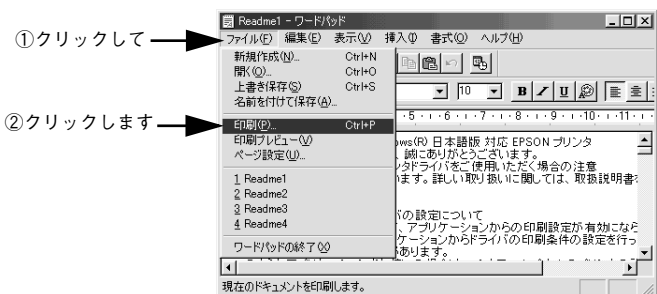
📖 本書「印刷の中止方法」38 ページ

印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、Windows に添付の「ワードパッド」を例に説明します。

① 「ワードパッド」を起動し、印刷データを作成します。

Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせ、さらに [アクセサリ] にカーソルを合わせ、[ワードパッド] をクリックするとワードパッドが起動します。

② 「ファイル」メニューをクリックし、[印刷] をクリックします。



③ LP-2200 が選択されていることを確認し、[プロパティ] ボタンをクリックします。プリンタドライバを設定する必要がある場合は [OK] ボタンをクリックして印刷を実行します。

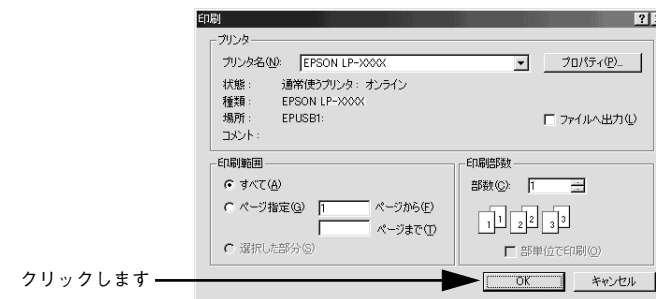


④ 各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。
通常は、[基本設定] ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。
ユーザーズガイド (PDF)「[基本設定] ダイアログ」37 ページ



ポイント
[用紙サイズ] はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

⑤ [OK] ボタンをクリックします。



印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。

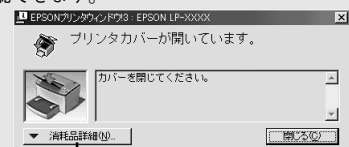
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ I3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

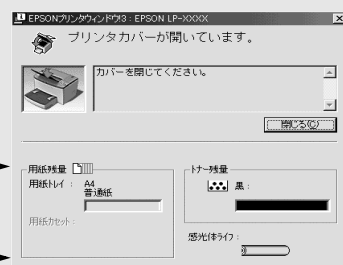
ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、[対処方法] ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。[消耗品詳細] ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。



[プリンタ詳細] ウィンドウ

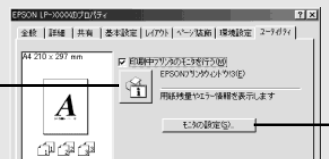
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ I3 の画面を開きます

[ユーティリティ] ダイアログ

プリンタのプロパティから EPSON プリンタウィンドウ I3 を呼び出すことができます。



プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。

タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンから EPSON プリンタウィンドウ I3 を呼び出すことができます。

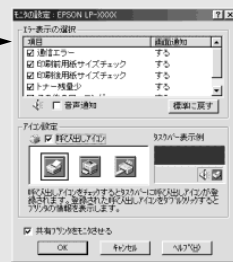


タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

[モニタの設定] ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ I3 の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ I3 は、次の接続形態において使用できます。

- ローカル接続
- TCP/IP 直接接続
- Windows 共有プリンタ
- NetWare 共有プリンタ



ポイント

NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合はモニタすることができません。

また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

EPSON プリンタウィンドウ I3 の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド (PDF) 「EPSON プリンタウィンドウ I3 とは」 74 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ I3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

☞ ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタ詳細] ウィンドウ」 80 ページ

[方法 1]

プリンタのプロパティを開き、[ユーティリティ] の [EPSON プリンタウィンドウ I3] アイコンをクリックします。



[方法 2]

[方法 1] の画面にある [モニタの設定] ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ I3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

☞ ユーザーズガイド (PDF) 「[モニタの設定] ダイアログ」 76 ページ

クリックします



【方法 3】

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生して、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、[消耗品詳細] ボタンをクリックすると [プリンタ詳細] ウィンドウに切り替わります。エラーが発生して [対処方法] ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

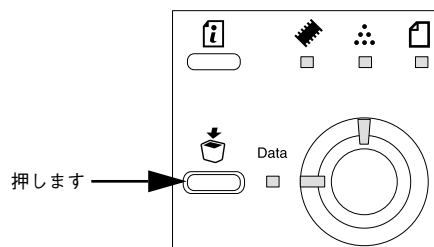


印刷の中止方法

プリンタ上の印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

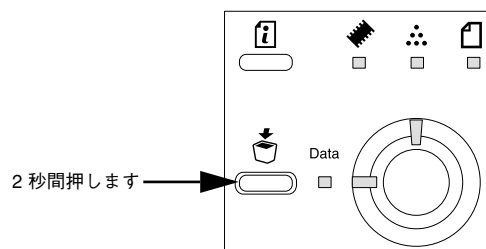
1 [ジョブキャンセル] スイッチを押します。

印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。



2 さらにすべての印刷データを削除するには、[ジョブキャンセル] スイッチを約 2 秒間押し続けます。

プリンタが受信したすべての印刷データが消去され、データランプが消灯します。



コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



2 [プリンタ] メニューの [印刷ドキュメントの削除] または [印刷ジョブのクリア] をクリックします。



Macintosh でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

● セットアップ	39
● 日常の操作	42

セットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2001 年 8 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 ● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）
	AppleTalk 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 ● Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
システム		Mac OS 8.1～9.x Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記ポイントを参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		8MB 以上（32MB 以上を推奨）



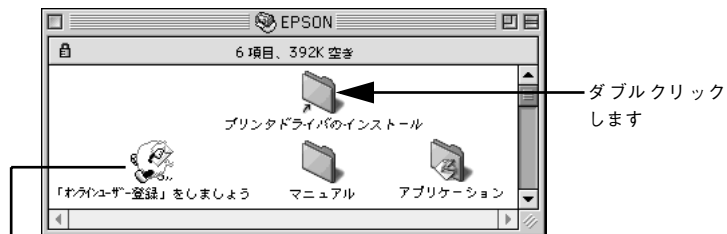
QuickDraw GX で本製品を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

- ① caps lock キーを解除しておきます。
- ② スペースバーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
- ③ QuickDraw GX 拡張機能をクリックして [使用停止] にします（チェック印のない状態になります）。
- ④ 機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタソフトウェアのインストール

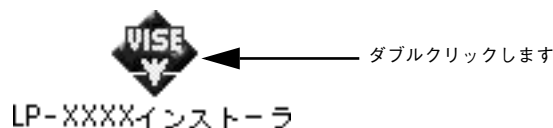
① Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

② [プリンタドライバのインストール] フォルダをダブルクリックして開きます。



「オンラインユーザー登録」は、同梱されている「お客様情報カード」を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

③ LP-2200 のインストーラアイコンをダブルクリックします。



ポイント

フォルダ内の「はじめにお読みください」アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

④ [続ける ...] ボタンをクリックします。



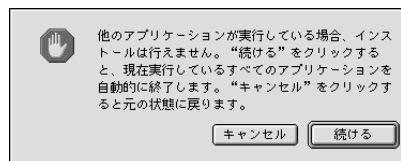
⑤ [簡易インストール] が選択されていることを確認してから [インストール] ボタンをクリックします。

プリンタドライバをインストールします。

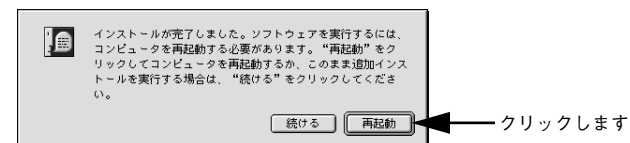


ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して [続ける] ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル] ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



⑥ [再起動] ボタンをクリックします。



Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



ポイント

アップルメニューに [EPSON プリンタウィンドウ !3] のエイリアスが作成されます。
ユーザーズガイド (PDF)「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」158 ページ

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

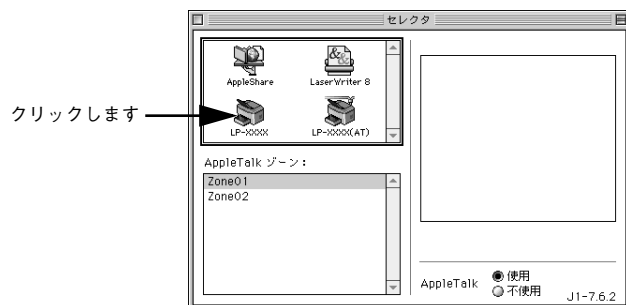
① プリンタの電源をオン(1)にします。

② Macintosh を起動した後、アップルメニューからセレクトをクリックして開きます。



③ 接続している環境に合わせて、以下のプリンタドライバを選択します。

- USB 接続の場合：LP-2200
- ネットワーク（AppleTalk）接続の場合：LP-2200(AT)



ポイント

- オプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）を装着してネットワーク環境に接続している場合は、ネットワークプリンタとして共有できます。
- AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。

📖 本書「システム条件の確認」39 ページ

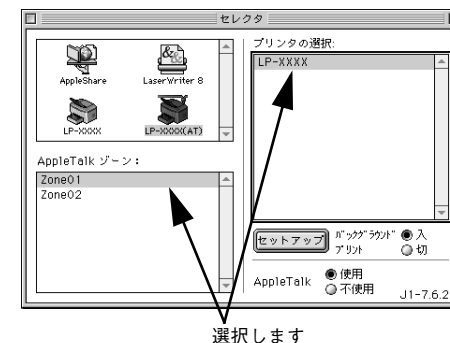
④ USB ポートまたはプリンタを選択します。

- USB 接続の場合：USB ポートを選択します。同機種のプリンタが複数接続されている場合は「USB ポート (1)」、「USB ポート (2)」など表示します。使用するポート番号を選択します。
- AppleTalk 接続の場合：AppleTalk ゾーンとプリンタを選択します。

＜ USB 接続の場合 ＞



＜ AppleTalk 接続の場合 ＞



ポイント

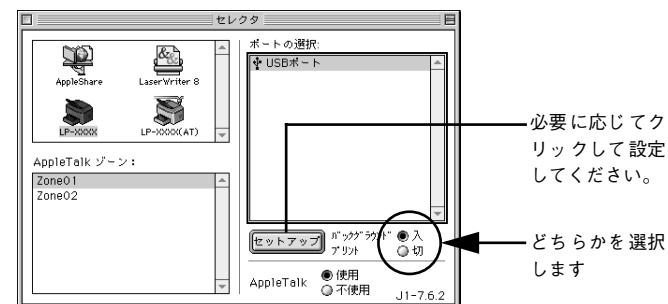
- AppleTalk 接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB 接続で「ポートの選択」に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

⑤ 「バックグラウンドプリント」を設定します。

必要に応じて「セットアップ」ボタンをクリックしてプリンタの基本設定を行います。通常はそのままでの設定でご利用いただけます。

📖 ユーザーズガイド（PDF）「[プリンタセットアップ] ダイアログ」156 ページ

＜ USB 接続の場合 ＞





ポイント

「バックグラウンドプリント」を「入」にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、「切」を選択してください。









- 6 ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

印刷の流れと印刷手順

印刷を行うための大きな流れを説明します。

- 1 プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。
 本書「電源のオン」23 ページ
 本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」27 ページ
- 2 セレクタでプリンタの機種名を選択します。
 本書「プリンタドライバの選択」41 ページ
- 3 用紙を設定して印刷データを作成します。
アプリケーションソフトを起動してから用紙サイズを設定します。その後、印刷データを作成します。
 本書「用紙設定の手順」43 ページ
- 4 プリンタドライバで印刷条件を設定します。
 本書「印刷の手順」43 ページ
- 5 印刷を実行します。
 本書「印刷の手順」43 ページ
 本書「プリンタや印刷の状態を見る」44 ページ
 本書「印刷の中止方法」45 ページ

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

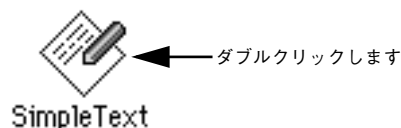


ポイント

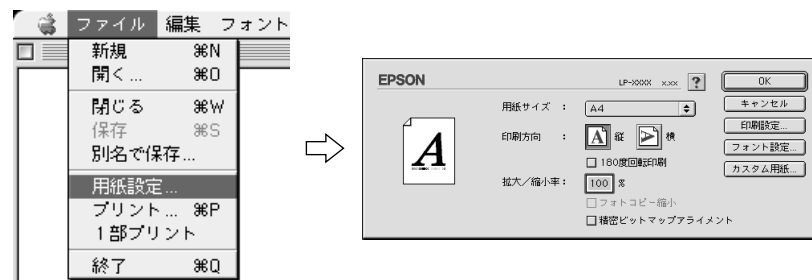
用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクトで選択してください。

本書「プリンタドライバの選択」41 ページ

- 1 [SimpleText] アイコンをダブルクリックして起動します。



- 2 [ファイル] メニューから [用紙設定] (または [プリンタの設定] など) を選択します。

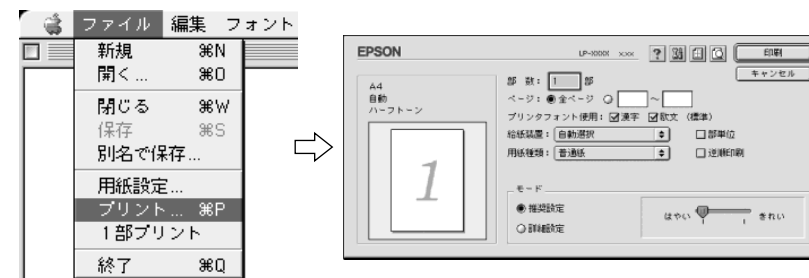


- 3 必要な項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、ユーザズガイド* (PDF) を参照してください。
- 4 [OK] ボタンをクリックして終了します。
この後、印刷データを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1 [ファイル] メニューから [プリント] (または [印刷]) を選択します。



- 2 印刷に必要な項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、ユーザズガイド* (PDF) を参照してください。
- 3 [印刷] ボタンをクリックして、印刷を実行します。

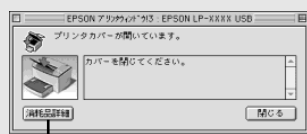
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ I3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、[対処方法] ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。[消耗品詳細] ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。



[プリンタ詳細] ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ I3 の画面を開きます

[アップル] メニューから起動

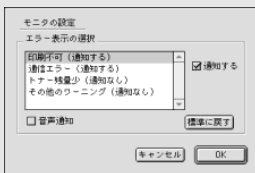
[アップル] メニューから [EPSON プリンタウィンドウ I3] を選択して、[プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。



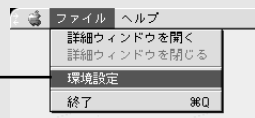
動作環境を設定します

[モニタの設定] ダイアログ

どのような場合にエラー表示するか、音声通知するかなど EPSON プリンタウィンドウ I3 の動作環境を設定できます。



EPSON プリンタウィンドウ I3 を起動して、[ファイル] メニューから [環境設定] をクリックすると、[モニタの設定] ダイアログが表示されます。



EPSON プリンタウィンドウ I3 の詳細は、以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド (PDF) 「EPSON プリンタウィンドウ I3 とは」 158 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ I3 でプリンタの状態を確かめるために、2 通りの方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

📖 ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタ詳細] ウィンドウ」 161 ページ



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ I3 を起動する前に、監視したいプリンタが [セレクト] で選択されているか確認してください。

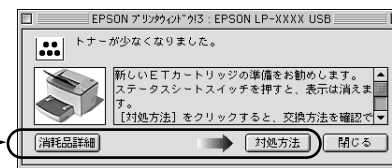
[方法 1]

[アップル] メニューから [EPSON プリンタウィンドウ I3] をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ I3 が起動し、[プリンタ詳細] ウィンドウが表示されます。



[方法 2]

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、[消耗品詳細] ボタンをクリックすると [プリンタ詳細] ウィンドウに切り替わります。[対処方法] ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

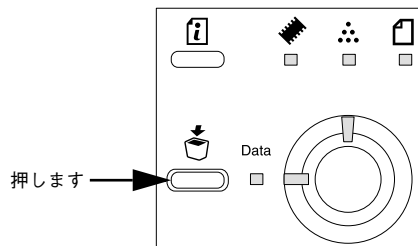


クリックします

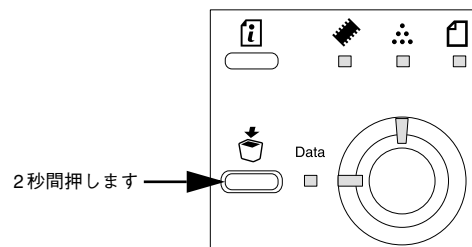
印刷の中止方法

プリンタ上の印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。


- 1 **【ジョブキャンセル】スイッチを押します。**
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。



- 2 さらにすべての印刷データを削除するには、【ジョブキャンセル】スイッチを約2 秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが消去され、データランプが消灯します。



コンピュータ上の処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

- 1 コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。
アプリケーションソフトによっては、印刷中に【印刷】ダイアログを表示するものがあります。ダイアログの印刷を中止するボタン（【キャンセル】など）をクリックして印刷を強制的に終了します。
- 2 バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリントモニタ!3 を開いて、印刷状況を確認めます。
 ユーザーズガイド（PDF）「印刷状況を表示する」174 ページ
- 3 EPSON プリントモニタ!3 で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

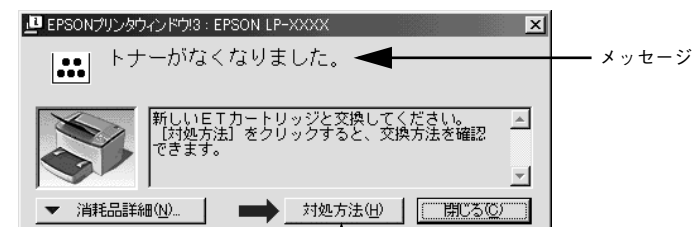
- コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう 46
- ランプの状態を確認しましょう 47
- 用紙が詰まったときは 50
- プリンタソフトウェアの削除方法 57

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

EPSON プリンタウィンドウ I3 をインストールしている場合に問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

<例> Windows の EPSON プリンタウィンドウ I3 の場合



[対処方法] ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。



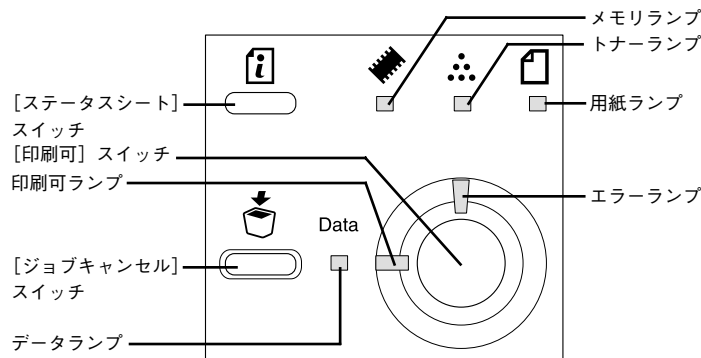
ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタのランプが点灯または点滅してお知らせします。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。

本書「ランプの状態を確認しましょう」 47 ページ


ランプの状態を確認しましょう

プリンタの上カバー右側にある各ランプの状態を確認してください。



ランプの組み合わせで表示されるプリンタの状態には、ワーニング、エラー、ステータスの3種類があります。

プリンタの状態	説明
ワーニング	プリンタに何らかの問題が発生している状態です。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。ワーニングは、[ステータスシート] スイッチを押して消すことができます。
エラー	プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷が実行できない、あるいは指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを意味します。以降の説明を参照して適切な処置をしてください。
ステータス	プリンタの現在の状態です。









ポイント







- エラーとワーニングが発生している場合は、ワーニングの表示を行いません。
- ワーニング発生中に他のワーニングが発生した場合は、該当するすべてのランプが点滅します。
- 自動復帰できないエラーが発生した場合は、[印刷可] スイッチを押してもエラーを解除することはできません（ただし、エラーランプは一時的に消えます）。[印刷可] スイッチから指を離すとエラーランプが再度点灯しますので、適切な処置を行ってエラーを解除してください。







ランプ状態の記載の意味は、以下の通りです。











記載	意味
点灯	点灯
点滅 1	点灯 0.3 秒、消灯 0.3 秒の点滅
点滅 2	点灯 0.6 秒、消灯 0.6 秒の点滅
点滅 3	点灯 0.6 秒、消灯 2.4 秒の点滅
—	状況によって点滅・点灯します。
消灯	消灯

ランプ						説明 / 処置
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
						<p>エラー：ページ（オーバーラン）エラーが発生しました。 印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。</p> <p>以下のページを参照して [自動エラー解除] の設定を確認してください。[自動エラー解除] がオフに設定されている場合は、次のどちらかの操作を行ってください（[自動エラー解除] をオンに設定しておく、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。</p> <p>Windows：ユーザーズガイド（PDF） 「[プリンタ設定] ダイアログ」62 ページ</p> <p>Macintosh：ユーザーズガイド（PDF） 「[設定] ダイアログ」168 ページ</p> <ul style="list-style-type: none">• [印刷可] スイッチを押します。• ジョブキャンセルを行います。 <p>プリンタドライバの [ページエラー回避] をオンにすると、このエラーは発生しません。</p> <p>Windows：ユーザーズガイド（PDF） 「[プリンタ設定] ダイアログ」62 ページ</p> <p>Macintosh：ユーザーズガイド（PDF） 「[設定] ダイアログ」168 ページ</p> <p>また、解像度を下げて印刷したり、あるいは [印刷モード] を [標準（PC）]（Windows）または [CRT 優先]（Macintosh）にすることによってエラーの発生を回避できる場合があります。</p> <p>Windows：ユーザーズガイド（PDF） 「[拡張設定] ダイアログ」67 ページ</p> <p>Macintosh：ユーザーズガイド（PDF） 「[詳細設定] ダイアログ」142 ページ</p> <p>エラー：メモリアオーバーでメモリが足りません。 処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できません。</p> <p>以下のページを参照して [自動エラー解除] の設定を確認してください。[自動エラー解除] がオフに設定されている場合は、次のどちらかの操作を行ってください（[自動エラー解除] をオンに設定しておく、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。</p> <p>Windows：ユーザーズガイド（PDF） 「[プリンタ設定] ダイアログ」62 ページ</p> <p>Macintosh：ユーザーズガイド（PDF） 「[設定] ダイアログ」168 ページ</p> <ul style="list-style-type: none">• [印刷可] スイッチを押します。• ジョブキャンセルを行います。 <p>再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を下げるか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。</p>

ランプ						説明 / 処置
メモリ 	トナー 	用紙 	データ Data 	印刷可 	エラー 	
点滅 1	消灯	消灯	—	消灯	点灯	<p>エラー：I/F カードエラーが発生しました。 本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。</p> <p>-----</p> <p>電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。</p>
点滅 1	—	—	—	—	消灯	<p>ワーニング：部数指定できませんでした。 指定した部数の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、1 部だけ印刷します。</p> <p>-----</p> <p>プリンタドライバで解像度を下げて印刷することで、プリンタが扱う印刷データの量が少なくなり、複数部の印刷が可能になる場合があります。</p>
点滅 1	—	—	—	—	消灯	<p>ワーニング：解像度を落としました。 メモリ不足により指定された解像度での印刷ができず、解像度を下げて印刷しました。</p> <p>-----</p> <p>印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、[ステータスシート] スイッチを押します。 再度印刷するときは解像度を下げて印刷してください。 または、メモリを増設してください。</p> <p>ワーニング：メモリの増設をお勧めします。 印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。</p> <p>-----</p> <p>印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、[ステータスシート] スイッチを押します。 再度印刷するときは、解像度を下げて印刷してください。 または、メモリを増設してください。</p>

ランプ						説明 / 処置
メモリ 	トナー 	用紙 	データ Data 	印刷可 	エラー 	
消灯	点灯	消灯	—	消灯	点滅 2	<p>エラー：トナーカートリッジを交換してください。 ET カートリッジのトナーがなくなりました。</p> <p>-----</p> <p>新しい ET カートリッジと交換してください。 ユーザーズガイド (PDF) 「ET カートリッジの交換」219 ページ このメッセージは、[印刷可] スイッチを押すと一時的に消去できます。ただし、[トナー交換エラー (表示)] をオンに設定している場合は、1 枚印刷することにエラーが発生します。エラーが発生するたびに [印刷可] スイッチを押してエラーを解除してください。 Windows：ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタ設定] ダイアログ」62 ページ Macintosh：ユーザーズガイド (PDF) 「[設定] ダイアログ」168 ページ</p>
—	点滅 1	—	—	—	消灯	<p>ワーニング：トナーが少なくなりました。 トナー残量が少なくなりました。</p> <p>-----</p> <p>[ステータスシート] スイッチを押すと、メッセージを消去します (メッセージを消去しなくても使用上問題ありません)。</p>
消灯	消灯	点灯	—	消灯	点灯	<p>エラー：排紙部で用紙が詰まりました。 • プリンタ内部の定着器付近で紙詰まりが発生しました。</p> <p>エラー：用紙が詰まりました。 • プリンタ内部 (給紙口以外) で紙詰まりが発生しました。</p> <p>-----</p> <p>上カバーを開けて用紙を取り除き、上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 本書「用紙が詰まったときは」50 ページ</p> <p>エラー：給紙ミスで用紙が詰まりました。 給紙口で紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。</p> <p>-----</p> <p>給紙口の紙詰まりを取り除き、上カバーを一旦開閉します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙カセットから給紙している場合は、カセットをセットし直します。 • 用紙トレイから給紙している場合は、上カバーを開けて用紙の有無を確認してからカバーを閉じます。 <p>ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が開始されます。 本書「用紙が詰まったときは」50 ページ</p>

ランプ						説明 / 処置
メモリ 	トナー 	用紙 	データ Data 	印刷可 	エラー 	
消灯	消灯	消灯	—	消灯	点灯	エラー：上カバーが開いています。 上カバーが開いています。 ----- 上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。
—	—	点滅 1	—	—	消灯	ワーニング：指定したタイプの用紙がありませんでした。 印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。 ----- メッセージは [ステータスシート] スイッチを押すと消えます。以下のページを参照して各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。  Windows：ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタ設定] ダイアログ」62 ページ  Macintosh：ユーザーズガイド (PDF) 「[設定] ダイアログ」168 ページ
消灯	消灯	点滅 1	—	消灯	点灯	エラー：用紙がありません。 以下のような場合に表示されます。 ① 印刷のために給紙しようとした給紙装置に、指定サイズの用紙がセットされていません。 ② すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 ----- ①の場合 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 ②の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。

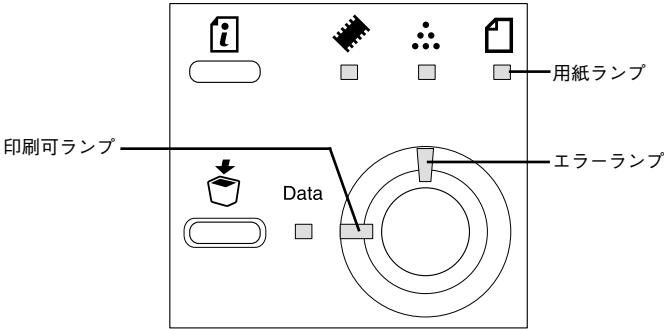
ランプ						説明 / 処置
メモリ 	トナー 	用紙 	データ Data 	印刷可 	エラー 	
消灯	消灯	点滅 1	—	消灯	点滅 1	エラー：用紙を交換してください。 給紙を行おうとした給紙装置にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズが異なります。 ----- 以下のページを参照して [自動エラー解除] の設定を確認してください。[自動エラー解除] がオフに設定されている場合は、以下の 3 つのうちいずれかの操作を行ってください ([自動エラー解除] をオンに設定しておく、一定時間 (5 秒) 後に、自動的にエラー状態を解除します)。  Windows：ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタ設定] ダイアログ」62 ページ  Macintosh：ユーザーズガイド (PDF) 「[設定] ダイアログ」168 ページ <ul style="list-style-type: none"> 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。[印刷可] スイッチを押して印刷します。 用紙を交換しないで [印刷可] スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 ジョブキャンセルを行います。
—	—	点滅 1	—	—	消灯	ワーニング：用紙サイズが正しくありません。 給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なります。 ----- [用紙サイズのチェックをしない] をオンに設定すると、用紙サイズエラーは表示されなくなります。  Windows：ユーザーズガイド (PDF) 「[拡張設定] ダイアログ」67 ページ  Macintosh：ユーザーズガイド (PDF) 「[拡張設定] ダイアログ」145 ページ
—	—	—	点滅 1	—	消灯	ステータス：プリンタ内にデータが残っています。 プリンタ内に残っている印刷データは、[印刷可] スイッチによって印刷・排紙します。 ----- しばらくお待ちください。
—	—	—	—	点灯	消灯	ステータス：印刷可能です。 印刷可状態です。
—	—	—	—	点滅 1	消灯	ステータス：ウォーミングアップしています。 ウォーミングアップ中です。 ----- しばらくお待ちください。
消灯	—	消灯	—	点滅 1	点滅 1	ステータス：ジョブをキャンセルします。 印刷処理を中止して、データ (ジョブ単位) を削除しました。
点滅 1	—	消灯	消灯	点滅 1	点滅 1	ステータス：全ジョブをキャンセルします。 印刷処理を中止して、すべてのデータを削除しました。

ランプ						説明 / 処置
メモリ 	トナー 	用紙 	データ Data 	印刷可 	エラー 	
—	—	—	—	点滅 3	消灯	ステータス：節電しています。 節電状態です。データを受信すると解除されます。 ----- 節電状態を解除するには、印刷を開始してください。
—	—	—	—	消灯	点滅 3	ステータス：印刷できない状態です。 [印刷可] スイッチが押されていません。 ----- 印刷するには、[印刷可] スイッチを押してください。
消灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	ステータス：ROM をチェックしています。 ROM をチェックしています。 ----- プリンタが印刷可状態になるまでしばらくお待ちください。
消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	ステータス：RAM をチェックしています。 RAM をチェックしています。 ----- プリンタが印刷可状態になるまでしばらくお待ちください。
点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	ステータス：システムチェックを行っています。 自己診断と、初期化を行っています。 ----- プリンタが印刷可状態になるまでしばらくお待ちください。
全点灯→全消灯→エラーコード点灯→全消灯 の順序で繰り返す。						エラー：サービスへ連絡してください。 サービスコールエラーが発生しました。 ----- 一旦電源をオフ（○）にし、数分後にオン（I）にします。再度発生したときは、エラーコード点灯（6つのランプの点灯組み合わせ）を記録してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先は本書巻末に記載されています。

用紙が詰まったときは

用紙が詰まる主な原因と、詰まった用紙を取り除く方法を説明します。

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプと用紙ランプが点灯してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

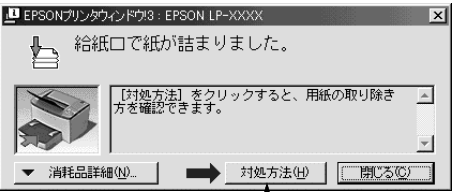


また、EPSON プリンタウィンドウ I3 が紙詰まりをお知らせします。[対処方法] ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従ってください。

🔗 Windows：ユーザーズガイド（PDF）「EPSON プリンタウィンドウ I3 とは」 74 ページ

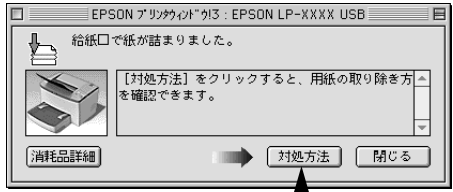
🔗 Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）「EPSON プリンタウィンドウ I3 とは」 158 ページ

Windows：給紙口で詰まった場合



クリックします

Macintosh：給紙口で詰まった場合



クリックします

紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙をセットする前によくさばいていない
- 用紙が正しくセットされていない
- オプションの用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている

📖 本書「印刷できる用紙の種類」27 ページ

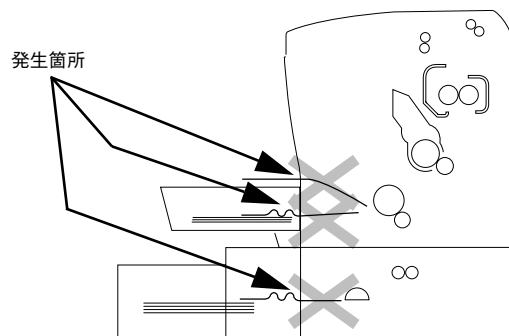
📖 ユーザーズガイド (PDF)「給紙ローラのクリーニング」235 ページ



用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。

給紙部で用紙が詰まった場合は

下図の箇所が発生します。



オプションのローカセットユニット装着時

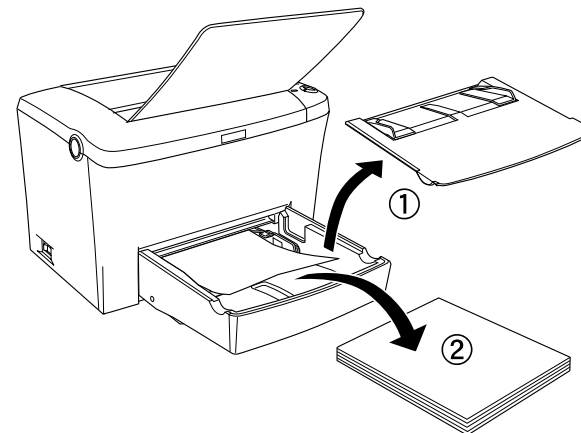


用紙を取り除いてもエラーは解除されませんので、上カバーを必ず一度開閉してください。

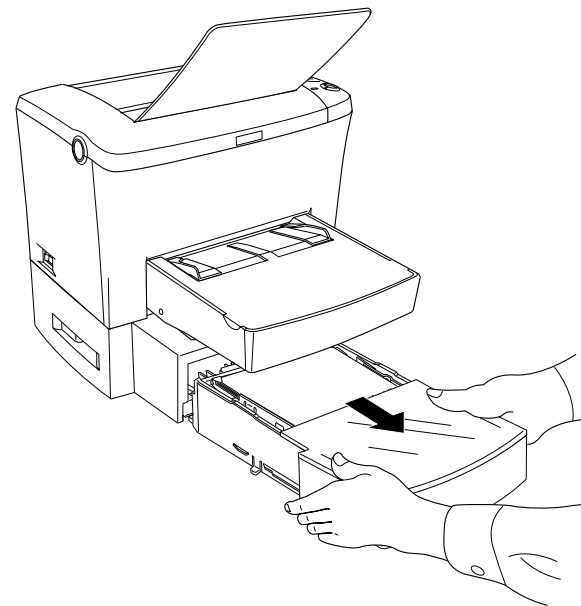
用紙トレイまたはオプションのローカセットユニットでの紙詰まり

用紙トレイまたはオプションのローカセットユニットでの紙詰まりは、以下の手順で取り除いてください。

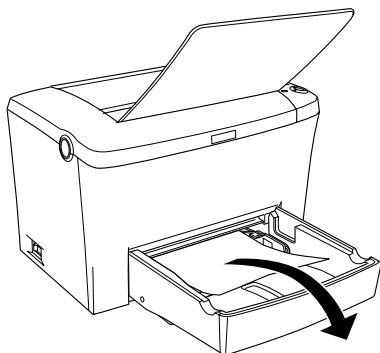
- 1 用紙トレイのカバーを取り外して、セットされている用紙を取り除きます。



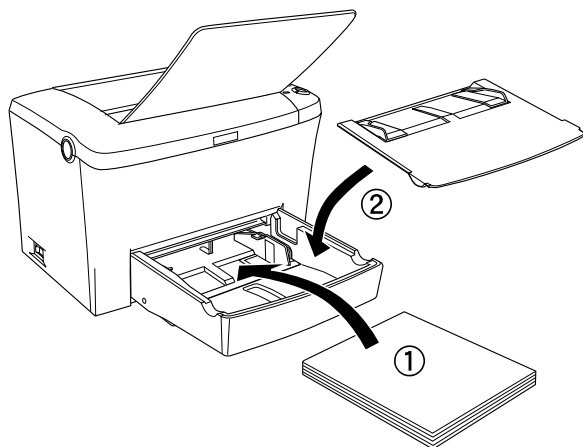
オプションのローカセットユニットの場合は、用紙カセットを取り外します。



- 2 詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。
オプションのローアーカセットユニットの場合は、挿入口の奥も確認してください。



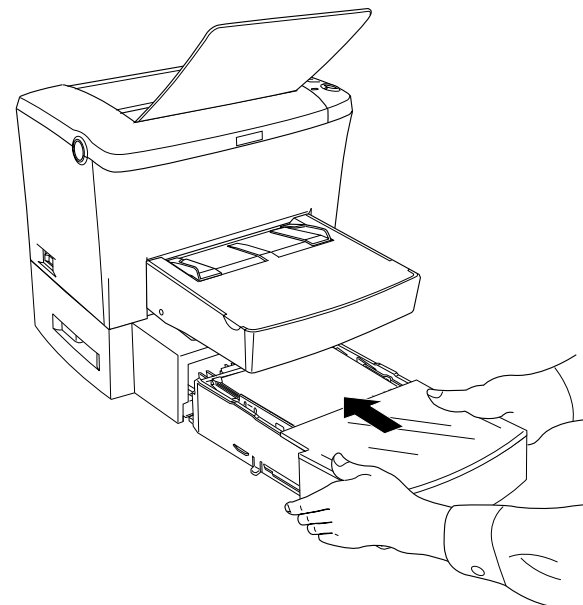
- 3 用紙トレイに用紙をセットして、カバーを取り付けます。



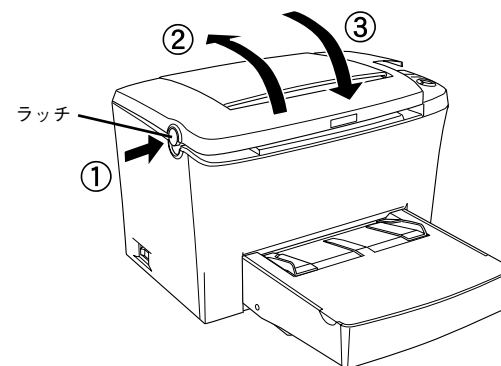
ポイント

用紙トレイおよび用紙カセット内部の金属板が押し下げられていることを確認してから、用紙をセットし直す、または用紙カセットをプリンタにセットしてください。

オプションのローアーカセットユニットの場合は、用紙カセットをセットします。



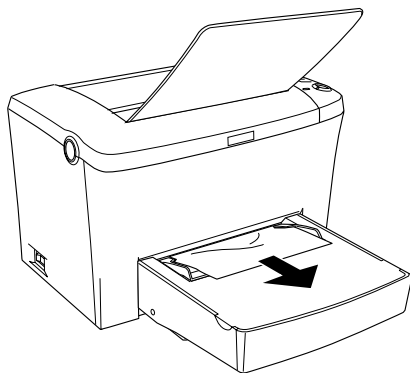
- 4 ラッチを押して上カバーをゆっくり開けて、閉じます。
必ず上カバーを開閉してください。



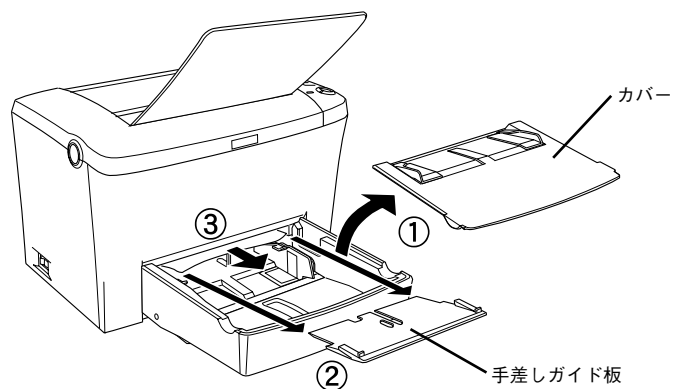
手差しガイドでの紙詰まり

手差しガイドでの紙詰まりは、以下の手順で取り除いてください。

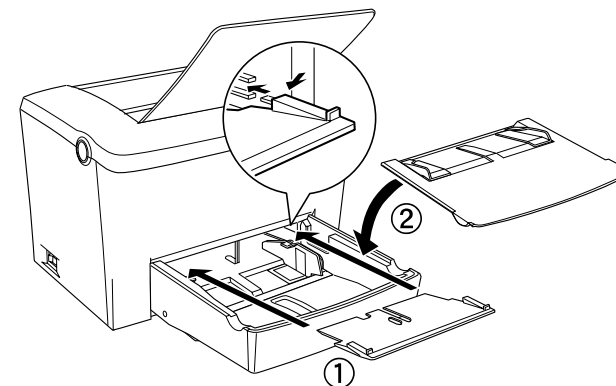
- 1 詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



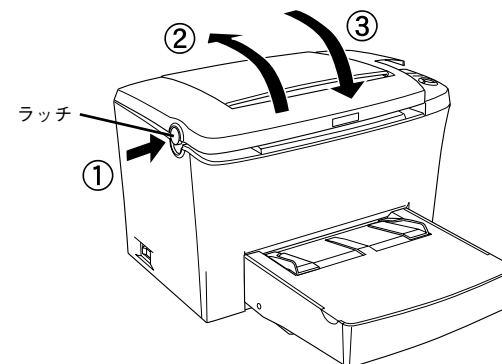
給紙口の奥に詰まった用紙が残ってしまった場合は、下図の手差しガイド板を取り外してから取り除いてください。



取り外した手差しガイド板は必ず元通りに取り付けてください。



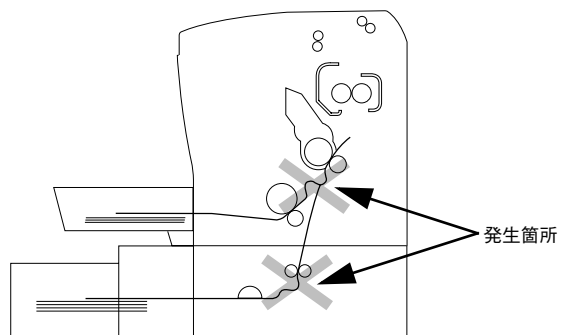
- 2 ラッチを押して上カバーをゆっくり開けて、閉じます。
必ず上カバーを開閉してください。



プリンタ内部で用紙が詰まった場合は

感光体ユニットでの紙詰まり

下図の箇所が発生します。



オプションのローアセットユニット装着時

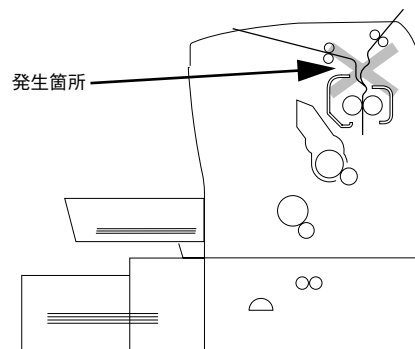


ポイント

用紙は必ず上カバーをゆっくり開け、ET カートリッジと感光体ユニットを取り外してから引き抜いてください。

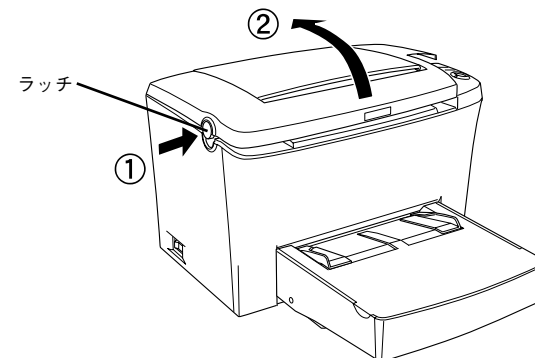
定着器部分での紙詰まり

下図の箇所が発生します。

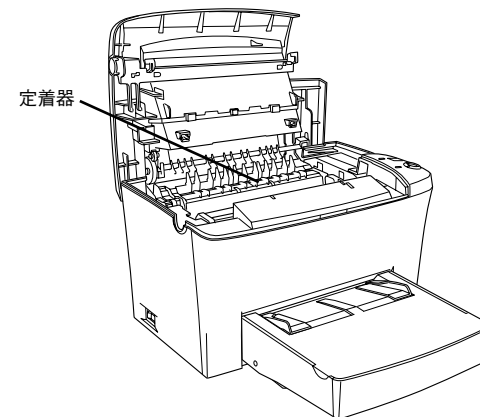


オプションのローアセットユニット装着時

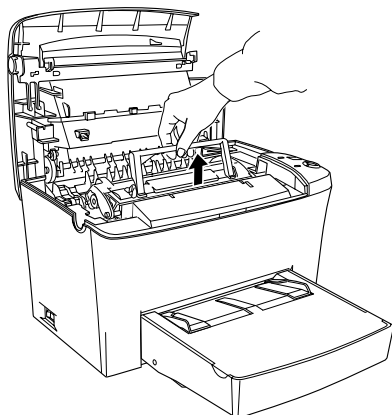
- 1 ラッチを押して上カバーをゆっくり開けます。



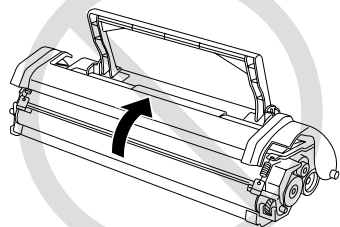
注意 カバーを開けたとき、次の部分に手触れないようご注意ください。
• 定着器部分（内部は約 200 度と高温のため火傷の原因になります）



2 取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げます。

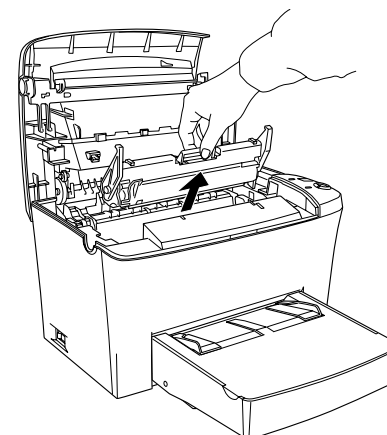


- ET カートリッジのシャッタは開けないでください。印刷品質が低下します。

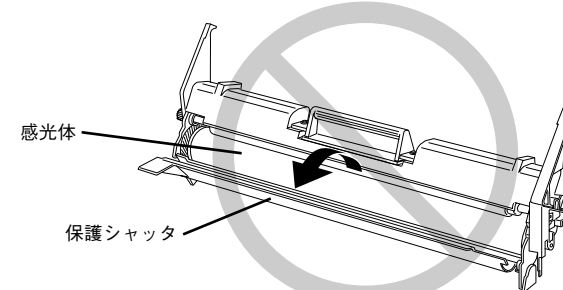


- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

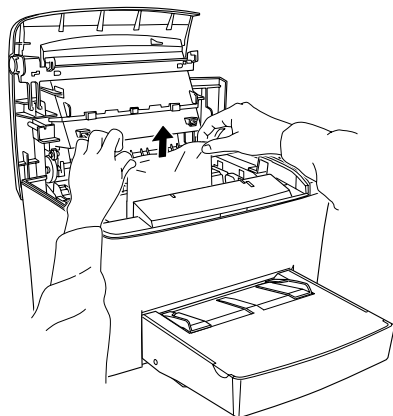
3 取っ手を持ち、感光体ユニットを引き上げます。



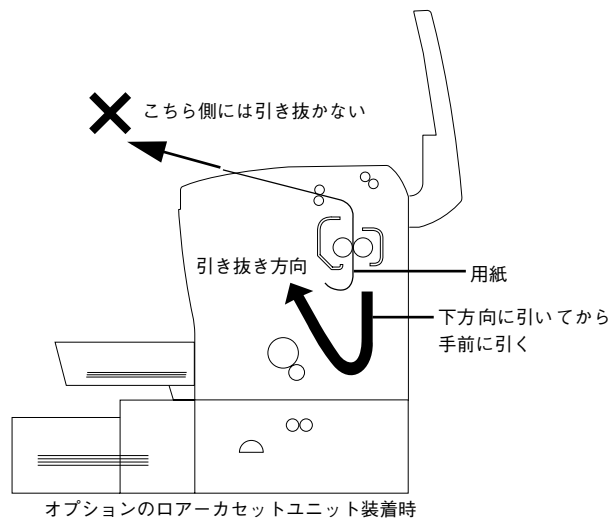
感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



4 用紙をゆっくりと引き抜きます。



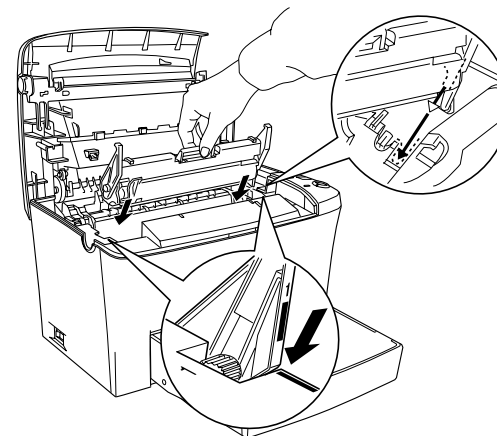
- 定着器部分で紙が詰まった場合は、下図のように下からゆっくり引き抜いてください。上から引き抜くと印刷品質が劣化します。



- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。紙片がプリンタ内に残り故障の原因となります。
- 用紙の定着器部分に触れていた箇所は、熱くなっているため手を触れないようご注意ください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先は本書巻末に記載されています。

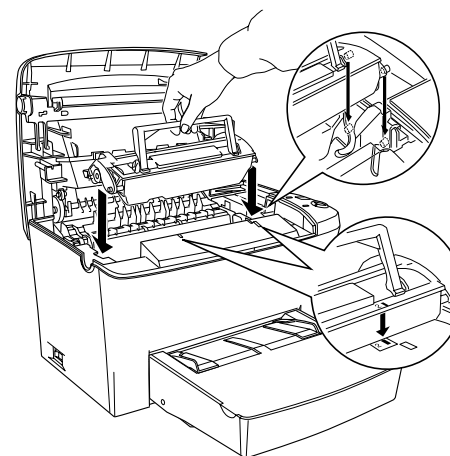
5 感光体ユニットをプリンタに取り付けます。

- ① 感光体ユニットとプリンタ内部に表示している番号（1）を合わせます。
- ② 両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実に差し込みます。

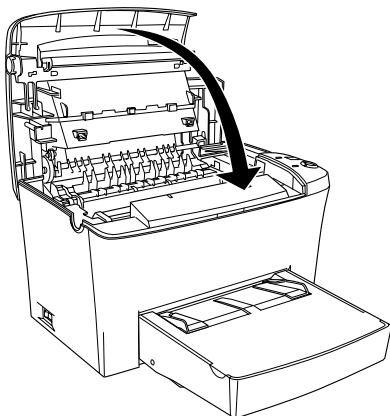


6 ET カートリッジをプリンタに取り付けます。

- ① ET カートリッジとプリン内部に表示している番号（2）を合わせます。
- ② 両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。



- 7 上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。



プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ / EPSON プリンタウィンドウ!3/USB デバイスドライバ）を削除する手順を説明します。



ポイント

- USBデバイスドライバは、USB接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

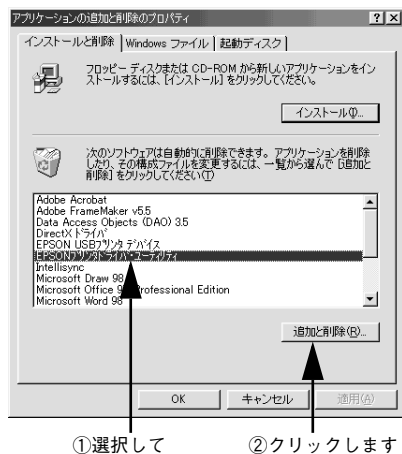
- 1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



← ダブルクリックします

- 4 削除するドライバを選択して「追加と削除」ボタンをクリックします。
Windows2000 の場合は「プログラムの変更と削除」をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして「変更 / 削除」ボタンをクリックします。

- プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：
[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] をクリックして、以下のページへ進みます。
本書「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」59 ページ



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを削除したい場合は、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド (PDF)「プリンタソフトウェアを削除するには」118 ページ

- USB デバイスドライバを削除する場合：
[EPSON USB プリンタデバイス] をクリックして、以下のページへ進みます。
本書「USB デバイスドライバの削除」60 ページ



ポイント

- [EPSON USB プリンタデバイス] は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。
- インストールが不完全なまま終了していると [USB プリンタデバイス] の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の [Epusbun.exe] ファイルを実行してください。
 - ① コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
 - ② [エクスプローラ]などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
 - ③ [Win9x] フォルダをダブルクリックして開きます。
 - ④ [Epusbun.exe] アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

58 ページ手順 ④ から続けてください。

- 5 [プリンタ機種] タブをクリックし、お使いのプリンタ (LP-2200) のアイコンを選択します。



- 6 [ユーティリティ] タブをクリックし、EPSON プリンタウィンドウ !3 (LP-2200 用) にチェックマークが付いていることを確認して [OK] ボタンをクリックします。

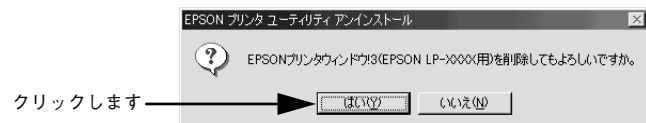


ポイント

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

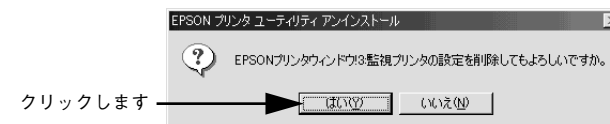
- 7 EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ !3 (LP-2200 用) の削除が始まります。



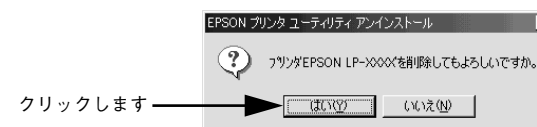
ポイント

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。



- 8 プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

プリンタドライバの削除が始まります。



ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

- 9 終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



これでプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除 (アンインストール) は終了です。



ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB デバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。



ポイント

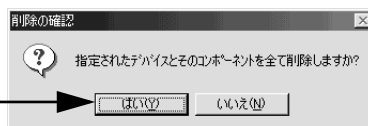
- USB デバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

58 ページ手順 ④ から続けてください。

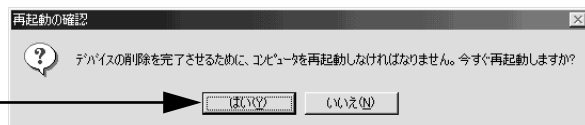
5 「はい」 をクリックします。

USB デバイスドライバの削除が始まります。



6 「はい」 をクリックします。

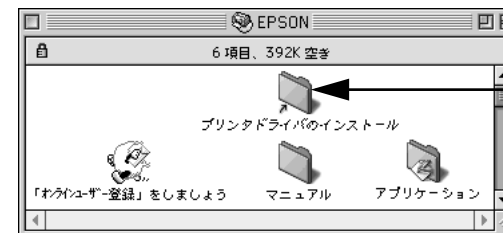
コンピュータが再起動します。



これで USB デバイスドライバの削除は終了です。

Macintosh の場合

- 1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。
- 2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。
- 3 「プリンタドライバのインストール」フォルダをダブルクリックして開きます。



- 4 LP-2200 のインストーラアイコンをダブルクリックします。



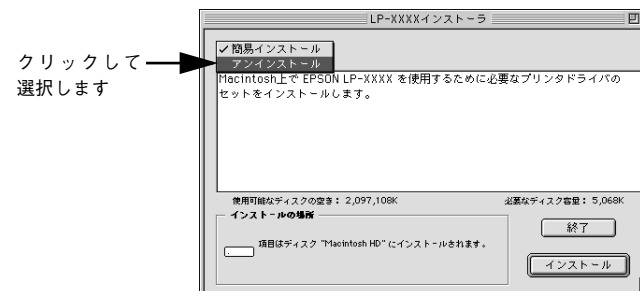
ダブルクリックします

LP-XXXX インストーラ

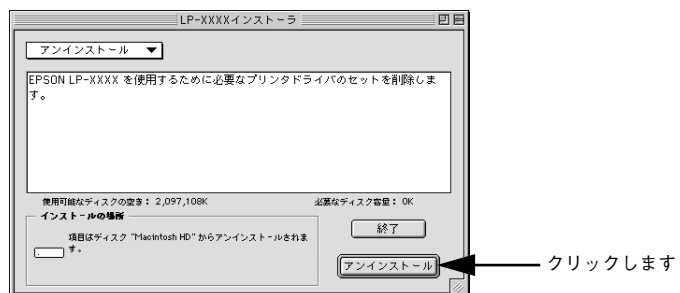
- 5 「続ける ...」 ボタンをクリックします。



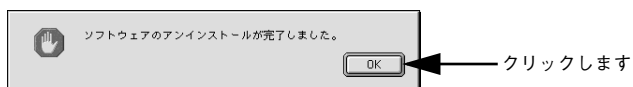
- 6 インストーラの画面左上にあるメニューから「アンインストール」を選択します。



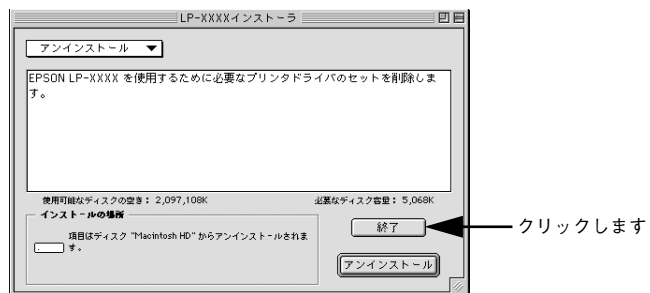
- 7 [アンインストール] ボタンをクリックします。
プリンタドライバの削除が始まります。



- 8 [OK] ボタンをクリックします。



- 9 [終了] ボタンをクリックします。



これでプリンタドライバの削除は終了です。

付録

● 電子マニュアルのご案内	62
● 電子マニュアルの見方	63
● ユーザーズガイド（PDF ファイル）のもくじ	66
● DOS 環境でお使いのお客様へ	68
● サービス・サポートのご案内	69

電子マニュアルのご案内

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイドです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。

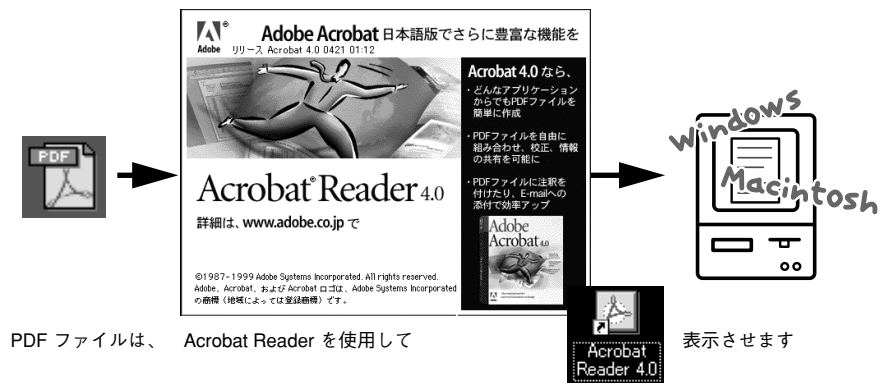
ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

本書「ユーザーズガイド（PDF ファイル）のもくじ」66 ページ

ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されています。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader 4.0 も収録されています。ユーザーズガイド（PDF）の見方については、以下のページを参照してください。

本書「電子マニュアルの見方」63 ページ



電子マニュアルの見方

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。



ポイント

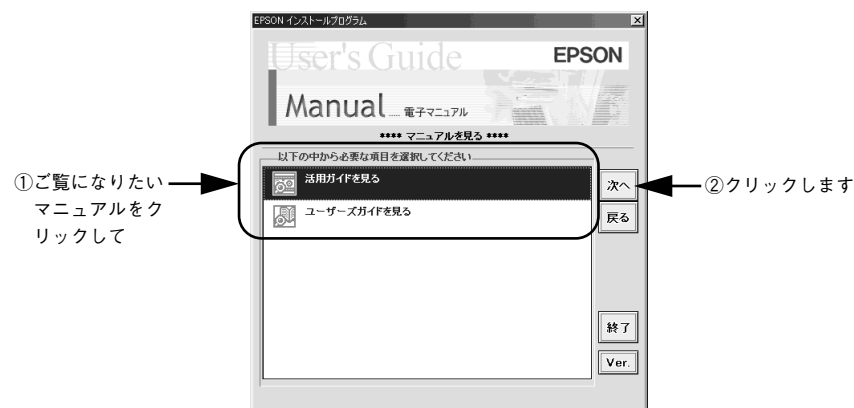
ユーザーズガイドはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド (PDF) の開き方と印刷の仕方についても説明します。

Windows での見方

- 1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
- 2 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして [次へ] をクリックします。
- 3 下の画面が表示されたら [マニュアルを見る] をクリックして [次へ] をクリックします。



- 4 [マニュアルを見る] メニューの [活用ガイドを見る] または [ユーザーズガイドを見る] をクリックして [次へ] をクリックします。



- [活用ガイドを見る] を選択した場合は、活用ガイドが開きます。
- [ユーザーズガイドを見る] を選択した場合は、⑤ へ進んでください。

- 5 [ユーザーズガイド] をクリックして [表示] をクリックします。
Acrobat Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。印刷してご覧になりたい場合は、さらに次の⑥ へ進んでください。



ポイント

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、Acrobat Reader のインストーラが起動します。インストーラの画面の表示に従ってインストールを実行してください。

- 6 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

- 7 [ファイル] メニューの[印刷] をクリックします。

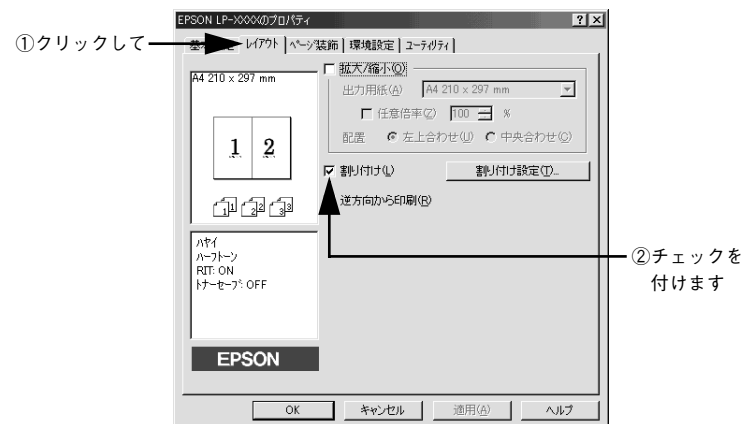


- 8 [用紙サイズに合わせる] がチェックされていることを確認して、[プロパティ] をクリックします。



- 9 [レイアウト] タブをクリックして[割り付け] のチェックボックスにチェックを付けます。

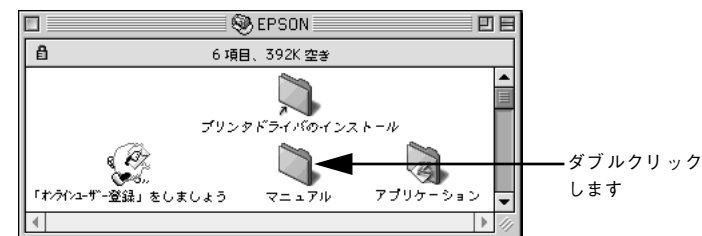
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。



- 10 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じて印刷を実行します。

Macintosh での見方

- 1 Macintosh を起動した後、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をセットします。
- 2 [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。





ポイント

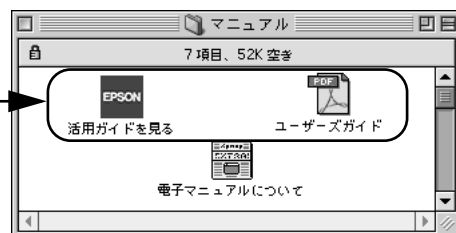
ユーザーズガイドをお読みいただくには Acrobat Reader が必要です。Acrobat Reader がインストールされていない場合は、最初に [マニュアル] フォルダ内の [Acrobat Reader] フォルダをダブルクリックして開き、[Installer] アイコンをダブルクリックしてインストールを実行してください。インストールは画面の表示に従ってください。



ダブルクリック
します

3 [活用ガイドを見る] または [ユーザーズガイド] をダブルクリックします。

ごらんになりたい
マニュアルを
ダブルクリック
します



- [活用ガイドを見る] を選択した場合は、活用ガイドが開きます。
- [ユーザーズガイド] を選択した場合は、Acrobat Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。印刷してご覧になりたい場合は、4へ進んでください。

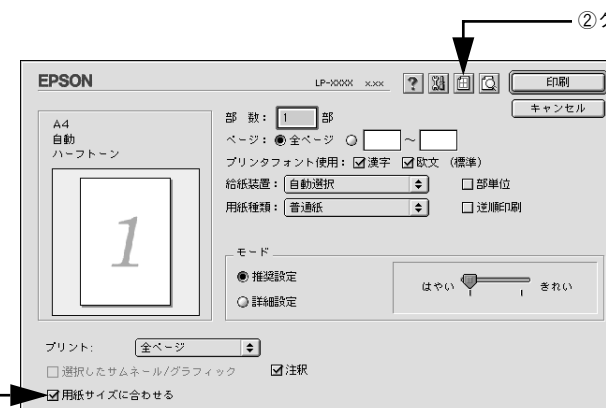
4 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

5 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。



クリックします

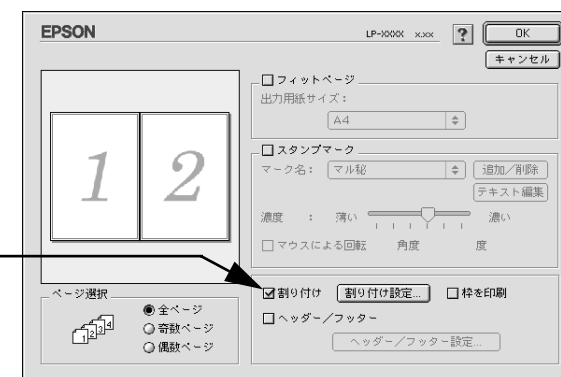
6 [用紙サイズに合わせる] がチェックされていることを確認して、[レイアウト] アイコンをクリックします。



②クリックします

①確認して

7 [割り付け] チェックボックスにチェックを付けて [OK] ボタンをクリックします。ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。



②クリック
します

①チェックを
付けて

8 [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザズガイド (PDF ファイル) のもくじ

本書中のマーク、画面、表記について	9
-------------------------	---

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について	11
印刷できる用紙の種類	11
印刷できない用紙	12
印刷できる領域	13
用紙の保管	13
給紙装置と用紙のセット方法	14
セットできる用紙サイズと容量	14
給紙装置の優先順位	14
用紙トレイへの用紙のセット	15
手差しガイドへの用紙のセット	19
ローカセットユニットへの用紙のセット	20
排紙方法について	23
フェイスダウン排紙	23
フェイスアップトレイ (オプション) への排紙	24
特殊紙への印刷	25
ハガキへの印刷	25
封筒への印刷	27
厚紙への印刷	28
ラベル紙への印刷	29
OHP シートへの印刷	30
不定形紙への印刷	31
用紙タイプ選択機能	32

Windows プリンタドライバの機能 と関連情報

プロパティの開き方	35
プリンタドライバで設定できる項目	36
[基本設定] ダイアログ	37
[詳細設定] ダイアログ	41
任意の用紙サイズを登録するには	43
[レイアウト] ダイアログ	45
拡大 / 縮小して印刷するには	46
1 ページに複数ページのデータを印刷するには	47
[ページ装飾] ダイアログ	49
スタンプマークを印刷するには	52

オリジナルスタンプマークの登録方法	54
[環境設定] ダイアログ	58
[実装オプション設定] ダイアログ	61
[プリンタ設定] ダイアログ	62
[拡張設定] ダイアログ	67
TrueType フォントをプリンタフォントに 置き換えるには	69
[動作環境設定] ダイアログ	71
[ユーティリティ] ダイアログ	73
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは	74
[モニタの設定] ダイアログ	76
プリンタの状態を確かめるには	78
[プリンタ詳細] ウィンドウ	80
[ジョブ情報] ウィンドウ	81
対処が必要な場合は	83
共有プリンタを監視できない場合は	84
監視プリンタの設定	84
EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの インストール手順	85
プリンタを共有するには	86
プリントサーバの設定	87
クライアントの設定	95
プリンタ接続先の変更	103
Windows 95/98/Me の場合	103
Windows NT4.0/2000 の場合	106
印刷を高速化するには (Windows NT4.0/2000)	109
DMA 転送とは	109
DMA 転送を設定する前に	109
Windows NT4.0 の場合	110
Windows 2000 の場合	112
印刷の中止方法	116
プリンタソフトウェアの削除方法	118
プリンタソフトウェアを削除するには	118
追加ドライバを削除するには (Windows 2000)	125

Macintosh プリンタドライバの機能 と関連情報

設定ダイアログの開き方	128
[用紙設定] ダイアログ	130

画面の表示フォントをプリンタフォントに 置き換えるには	131
任意の用紙サイズを登録するには	134
[プリント] ダイアログ	136
[詳細設定] ダイアログ	142
[拡張設定] ダイアログ	145
[レイアウト] ダイアログ	147
拡大 / 縮小して印刷するには	149
スタンプマークを印刷するには	150
オリジナルスタンプマークの登録方法	151
1 ページに複数ページのデータを印刷する には	155
[プリンタセットアップ] ダイアログ	156
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは	158
[モニタの設定] ダイアログ	159
プリンタの状態を確かめるには	160
[プリンタ詳細] ウィンドウ	161
[ジョブ情報] ウィンドウ	163
対処が必要な場合は	165
EPSON リモートパネル !	166
EPSON リモートパネル ! のインストール	166
EPSON リモートパネル ! の操作方法	166
[設定] ダイアログ	168
バックグラウンドプリントを行う	173
印刷状況を表示する	174
印刷の中止方法	175
プリンタソフトウェアの削除方法	176

添付されているフォントについて

EPSON バーコードフォントの使い方 (Windows)	179
注意事項	180
システム条件	181
バーコードフォントのインストール	181
バーコードの作成	183
各バーコードの概要	185
TrueType フォントのインストール方法	193
Windows でのインストール	193
Macintosh でのインストール	194

オプションと消耗品について

オプションと消耗品の紹介	197
--------------------	-----

パラレルインターフェイスケابل	197
USB インターフェイスケابل	198
インターフェイスカード	198
ローカセットユニット	199
フェイスアップトレイ	199
増設メモリ	199
ET カートリッジ	200
感光体ユニット	200
リファレンスマニュアル	200
通信販売のご案内	201
ご注文方法	201
お届け方法	201
お支払い方法	201
送料	201
消耗品カタログの送付	201
増設メモリの取り付け	202
インターフェイスカードの取り付け	208
ローカセットユニットの取り付け	211
フェイスアップトレイの取り付け	214
オプション装着時の設定 (Windows)	215

プリンタのメンテナンス

ET カートリッジの交換	219
交換時期	219
交換の手順	220
使用済みET カートリッジの回収について	225
感光体ユニットの交換	226
感光体ユニットの寿命 (感光体ライフ)	
について	226
感光体ユニットを交換する前に	226
感光体ユニット交換時のご注意	227
感光体ユニットの交換方法	227
使用済み感光体ユニットの回収について	234
給紙ローラのクリーニング	235
プリンタの清掃	240
プリンタの輸送と移動	241
輸送と移動の方法	241
輸送時の注意	241

困ったときは

印刷実行時のトラブル	243
プリンタの電源が入らない	243

印刷しない	243
プリンタがエラー状態になっている	247
「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生する	254
Macintosh のセレクトでプリンタを選択していない	254
Macintosh のセレクトにプリンタドライバまたはプリンタが表示されない	255
エラーが発生する	255
給排紙されない	256
紙詰まりエラーが解除されない	257
用紙を二重送りしてしまう	257
用紙がカールする	257
「通信エラーが発生しました」と表示される	258
用紙が詰まったときは	260
紙詰まりの原因	261
給紙部で用紙が詰まった場合は	261
プリンタ内部で用紙が詰まった場合は	267
印刷品質に関するトラブル	274
きれいに印刷できない	274
印刷の濃淡が思うように印刷できない	275
印刷が薄いまたはかすれる	275
1200dpi 印刷で極細線が薄い、または印刷されない	276
1200dpi 印刷で薄い色や特定のパターンが印刷されない	276
黒点が印刷される	276
周期的に汚れがある	277
指でこするとにじむ	277
黒い部分に白点がある	278
用紙全体が黒く印刷されてしまう	278
黒線が印刷される	278
何も印刷されない	278
白抜けがおこる	279
裏面が汚れる	279
画面表示と印刷結果が異なる	280
画面と異なるフォント / 文字 / グラフィックスで印刷される	280
画面と異なる位置に印刷される	281
罫線が切れたり文字の位置がずれる	281
設定と異なる印刷をする	281
楕円のような模様が印刷される	282
ハーフトーンの印刷が画面と異なる	282

外字データまたはフォーマットデータが印刷できない	282
USB 接続時のトラブル	283
インストールできない (Windows)	283
印刷できない (Windows)	283
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない	285
USB ハブに接続すると正常に動作しない	286
その他のトラブル	287
漏洩電流について	287
印刷に時間がかかる	287
プログラムリスト / ハードコピーがとれない	288
どうしても解決しないときは	289

付録

サービス・サポートのご案内	291
エプソンFAX インフォメーション	291
エプソンインフォメーションセンター	291
インターネット・パソコン通信サービス	291
ショールーム	291
パソコンスクール	292
最新プリンタドライバの入手方法とインストール方法	292
保守サービス	294
フロッピーディスクについて (Windows)	296
フロッピーディスクを作成する	296
ローカル接続時のインストール	297
Printer Status Page (Windows 2000) について	299
動作環境	299
環境設定	300
インストールの手順	301
起動方法	301
操作手順の概要	302
各項目の説明	304
プリンタの仕様	307
索引	313

DOS 環境でお使いのお客様へ

本機を DOS アプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。

プリンタ機種名の選択

DOS アプリケーションソフトの場合、お使いのアプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションソフトによっても異なりますが、多くの場合 [プリンタ名の選択・設定]、[プリンタ設定] などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。



ポイント

不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を 100% 利用できない場合があります。また、プリンタの初期設定（購入時の設定のまま）で正しく印刷される場合に限り DOS 環境からの印刷が可能です。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

- 1 DOS アプリケーションソフトを起動します。
- 2 DOS アプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。
使用している DOS アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して実行してください。
- 3 お使いのプリンタの機種名を選択します。
お使いのプリンタの機種名がない場合は、次の優先順位で機種名を指定します。

1	LP-8600FX/8600F/8400FX/8400F/8300F/8700/8100/9400
2	LP-9600S/9600/9300/9200SX/9200S/9200
3	LP-8600/8400/8300S/8300/8200
4	LP-9000
5	LP-1900/1800/1700S/1700/800
6	LP-1600
7	LP-8000/8000S/8000SE/8000SX
8	LP-8500
9	ESC/Page
10	LP-1500/1500S/2000/3000
11	LP-7000/7000G

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位でプリンタ名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500



ポイント

- 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、本機での印刷はできません。
- アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。

印刷の手順

- 1 レイアウトを指定して、文書を作成します。
文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズや向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 2 印刷の設定をします。
印刷する用紙サイズや向きや給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。
 - 印刷前に必ず設定する項目：給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
 - 必要に応じて設定する項目：コピー枚数、縮小、解像度
- 3 印刷を実行します。
アプリケーションソフトから印刷を実行します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX 付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。

FAX 番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容	製品情報 (カタログ、機能概要) 技術情報 (Q&A 他) パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、
インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

インターネット	【アドレス】 http://www.i-love-epson.co.jp 【サービス名】 ドライブダウンロード
パソコン通信名	@nifty パソコン通信サービス: EPSON information Forum (コマンド: GO FEPSONI) □ は、半角スペースです。 * @nifty (アット・ニフティ) 会員のうち、旧 NIFTY SERVE 会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。(東京・大阪)

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見た
たん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなた
に専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりや
すく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるの
で、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻
末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みくだ
さい。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行
います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」
に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であ
っても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買
い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保
証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター (本書巻末の一覧表を
ご覧ください。)
受付日時: 月曜日～金曜日 (土日祝祭日・弊社指定の休日を除く)
受付時間: 9:00～17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お問い合わせの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 <p>* 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。</p>	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 <p>* 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。</p>	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none"> お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 	有償 （出張料のみ）	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		<ul style="list-style-type: none"> 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		<ul style="list-style-type: none"> 指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。 	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

商標およびご注意

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律)
刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について ー 注意 ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

お問い合わせ先一覧



●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先
0570—004141（全国ナビダイヤル） 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルはNTTのサービスです。*NTT以外の新電電各社（日本高速通信「0070」日本テレコム「0088」など）をご利用なさっている場合、新電電各社で「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。このような場合はご契約の新電電各社へナビダイヤルを使えるようにご依頼ください。*沖縄県にお住まいの方は、下記の沖縄FCまでお電話ください。*携帯電話・PHSからはご利用いただけませんので最寄りのフィールドセンターまでお電話ください。
【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）
札幌FC（011）222-7590 仙台FC（022）214-7625 松本FC（0263）54-7302 東京FC（042）354-0750
名古屋FC（052）202-9510 大阪FC（06）6397-0930 福岡FC（092）471-0072 沖縄FC（098）867-5615

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱		
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同 右	098-852-1420

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。
【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*修理について詳しくは、ホームページアドレス<http://www.epson-service.co.jp>でご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌（011）222—7931 仙台（022）214—7624 東京（042）585—8555 名古屋（052）202—9531 大阪（06）6399—1115
広島（082）240—0430 福岡（092）452—3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
（042）585-8444 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221—7911 東京（042）585—8500 名古屋（052）202—9532 大阪（06）6397—4359 福岡（092）452—3305

●エプソンデジタルカレッジ（スクール）
東京 TEL（03）5321-9738 大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム ※詳細はホームページでもご確認できます。
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア秋葉原 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7
【開館時間】 水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア大阪日本橋 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
【開館時間】 水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

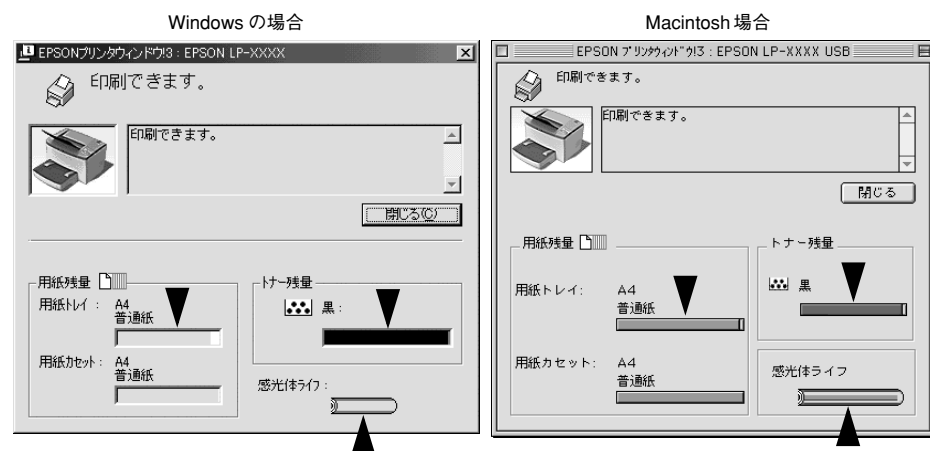
●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120—251528 でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

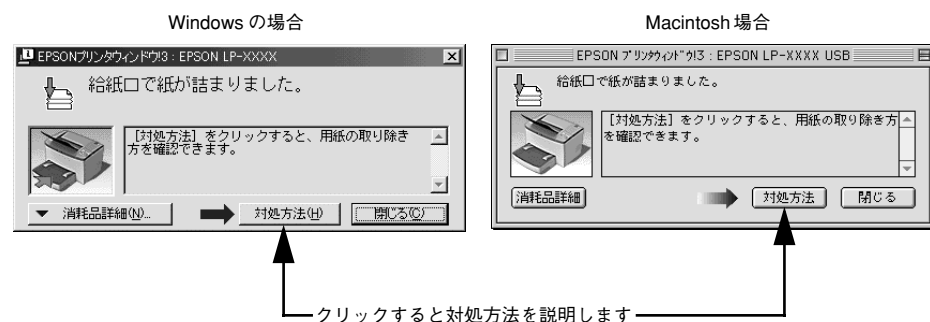
プリンタの状態をモニタする

EPSON プリンタウィンドウ I3 は、プリンタの状態や印刷の状況をコンピュータの画面上で見ることができるユーティリティです（プリンタドライバのインストール後に引き続きインストールすることができます）。

用紙の残量やET カートリッジの残量、感光体ユニットの寿命の目安を知ることができます



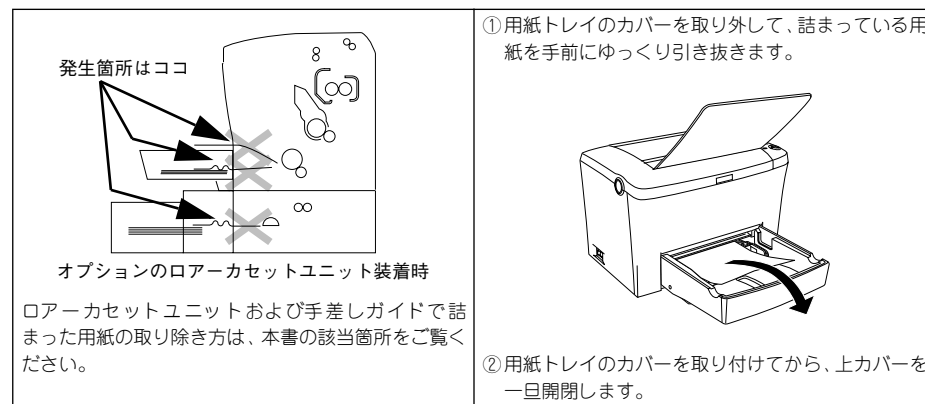
紙詰まりのエラーが発生した場合などはメッセージでお知らせするだけでなく、その対処方法まで画面上で見ることができます。



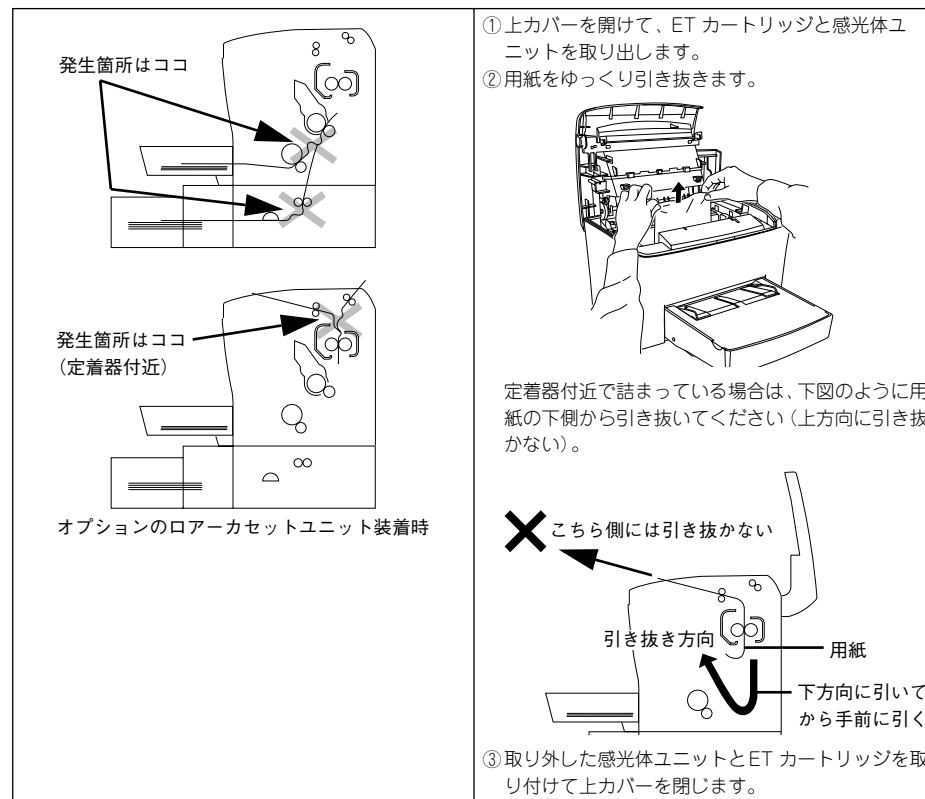
クリックすると対処方法を説明します

紙詰まりが起こったら

● 給紙部の紙詰まりは



● プリンタ内部の紙詰まりは



消耗品を交換したら・・・

ET カートリッジや感光体ユニットを新しいものに交換しただけでは、プリンタは新品がセットされたかどうか分かりません。プリンタに「新品と交換しましたよ」と教えてあげるために「カウンタリセット」という作業が必要です。

※カウンタをリセットしないと、ワーニング状態を解除することができません。

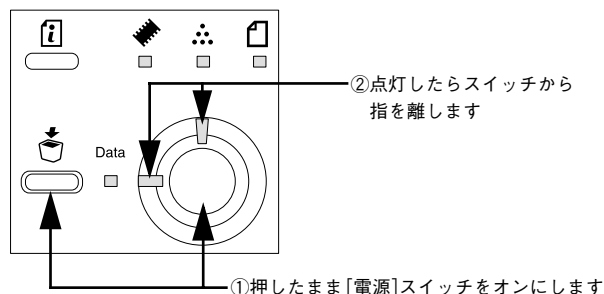
カウンタリセットをしましょう！

ET カートリッジを交換したら「トナー残量リセット」、感光体ユニットを交換したら「感光体ライフリセット」を行います。

カウンタリセットするには・・・

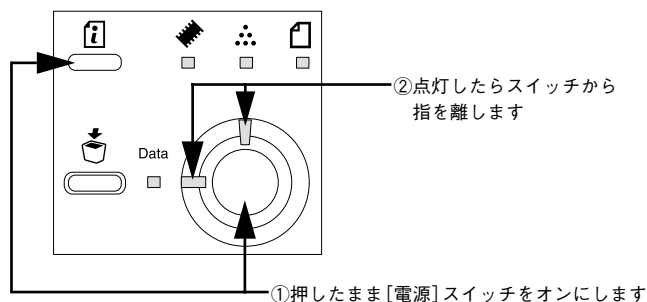
■ トナー残量リセット

[印刷可] スイッチと [ジョブキャンセル] スイッチを押したまま [電源] スイッチをオンにします。印刷可ランプとエラーランプが点灯したらスイッチから指を離します。



■ 感光体ライフリセット

[印刷可] スイッチと [ステータスシート] スイッチを押したまま [電源] スイッチをオンにします。印刷可ランプとエラーランプが点灯したらスイッチから指を離します。

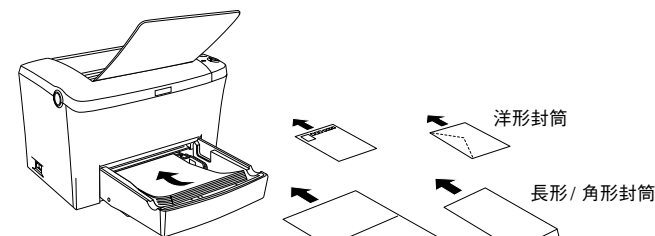


ポイント

カウンタリセットは、プリンタドライバ（Windows）または EPSON リモートパネル！（Macintosh）からも行うことができます。これらの方法についてはユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

用紙のセット方法は

本機で印刷可能な用紙を必ずお使いください。
用紙は印刷面を上にして、以下のようにセットします。



（ハガキは宛名面へ印刷する場合のセット方向）

プリンタはどんな用紙がセットされたかを自動で検知することができません。用紙トレイにセットした用紙のサイズや種類はプリンタドライバやユーティリティで設定します。

■ Windows をお使いの方

プリンタドライバの [環境設定] ダイアログから [プリンタ設定] ダイアログを開いて、[トレイ用紙サイズ] と [トレイ用紙タイプ] を設定してください。



■ Macintosh をお使いの方

EPSON リモートパネル！を起動して、[トレイ用紙サイズ] と [トレイ用紙タイプ] を設定してください。

